

畜産統計（平成31年2月1日現在）（東北）

乳用牛、肉用牛、豚及び採卵鶏の
1戸当たり飼養頭数は前年に比べ増加

【調査結果の概要】

1 乳用牛

飼養戸数は2,220戸で、廃業等により前年に比べ130戸（5.5%）減少した。
飼養頭数は9万8,900頭で、前年に比べ300頭（0.3%）減少した（全国に占める東北の割合は7.4%）。
この結果、1戸当たり飼養頭数は44.5頭で、前年に比べ2.3頭増加した。
なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が4位、宮城が9位で、その割合は、それぞれ全国の3.2%、1.4%となっている（11ページ表3参照）。

2 肉用牛

飼養戸数は1万1,800戸で、廃業等により前年に比べ700戸（5.6%）減少した。
飼養頭数は32万6,900頭で、前年に比べ6,300頭（1.9%）減少した（全国に占める東北の割合は13.1%）。
この結果、1戸当たり飼養頭数は27.7頭で、前年に比べ1.0頭増加した。
なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が5位、宮城が6位で、その割合は、それぞれ全国の3.5%、3.2%となっている（12ページ表6参照）。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（東北）

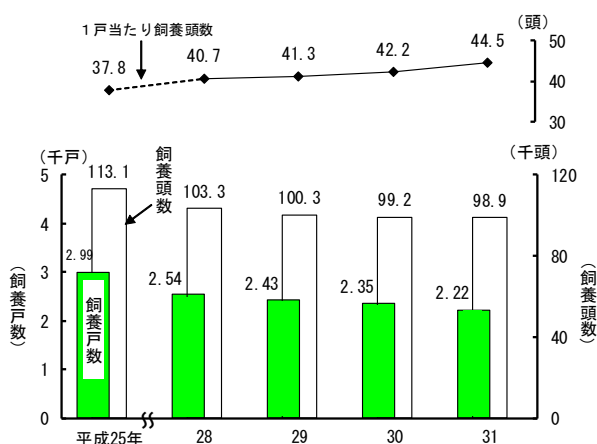
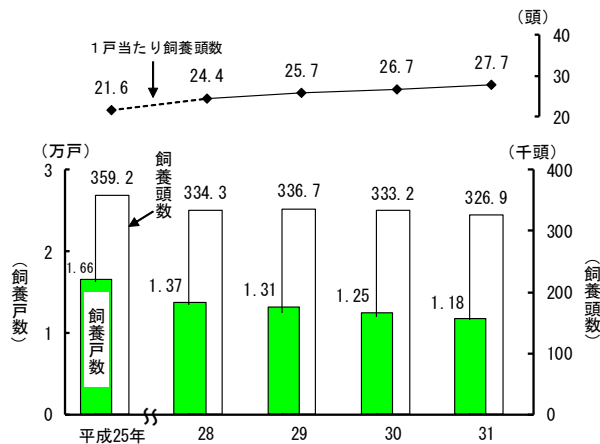


図2 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移（東北）



本資料は、東北農政局ホームページの「公表予定及び公表結果」から御覧いただけます。
東北農政局ホームページ>統計情報>公表予定及び公表結果
【 <http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/> 】

3 豚

飼養戸数は522戸で、廃業により前年に比べ24戸(4.4%)減少した。

飼養頭数は149万2,000頭で、前年に比べ2万7,000頭(1.8%)減少した(全国に占める東北の割合は16.3%)。

この結果、1戸当たり飼養頭数は2,858.2頭で、前年に比べ76.1頭増加した。

なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が8位、青森が10位で、その割合は、それぞれ全国の4.4%、3.8%となっている(14ページ表9参照)。

4 採卵鶏

飼養戸数は174戸で、廃業により前年に比べ11戸(5.9%)減少した。

飼養羽数は2,532万4,000羽で、前年に比べ55万9,000羽(2.2%)減少した(全国に占める東北の割合は13.9%)。

このうち、成鶏めす(6か月齢以上)の飼養羽数は1,855万8,000羽で、前年に比べ109万5,000羽(5.6%)減少した。

この結果、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は10万6,700羽で、前年に比べ500羽増加した。

なお、県別の飼養羽数の全国順位は、青森が8位で、その割合は、全国の4.4%となっている(15ページ表12参照)。

図3 豚の飼養戸数・頭数の推移(東北)

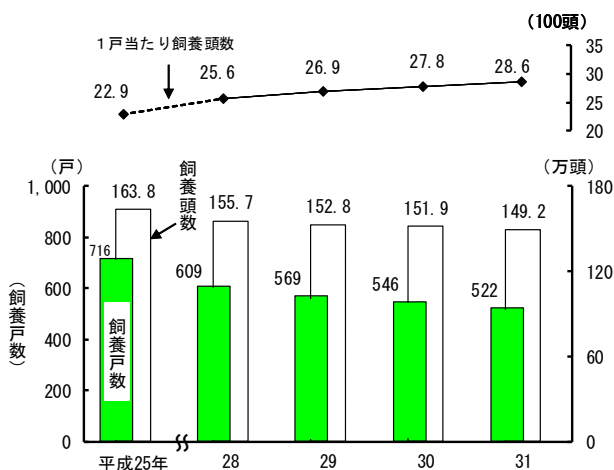
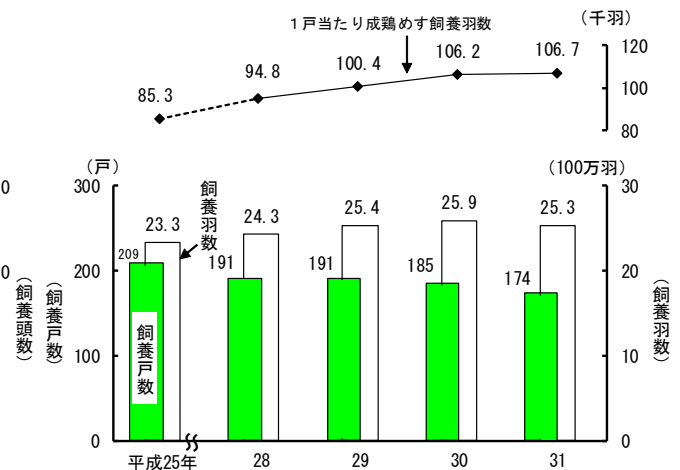


図4 採卵鶏の飼養戸数・羽数の推移(東北)



5 ブロイラー

飼養戸数は481戸で、廃業により前年に比べ6戸（1.2％）減少した。

飼養羽数は3,221万羽で、前年に比べ105万7,000羽（3.2％）減少した。

この結果、1戸当たり飼養羽数は6万7,000羽で、前年に比べ1,300羽減少した。

出荷戸数は485戸で、廃業により前年に比べ2戸（0.4％）減少した。

出荷羽数は1億7,002万9,000羽で、前年に比べ84万6,000羽（0.5％）減少した（全国に占める東北の割合は24.5％）。

この結果、1戸当たり出荷羽数は35万600羽で、前年に比べ300羽減少した。

なお、県別の出荷羽数の全国順位は、岩手が3位、青森が4位で、その割合は、それぞれ全国の15.9％、6.0％となっている（17ページ表15参照）。

図5 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移（東北）

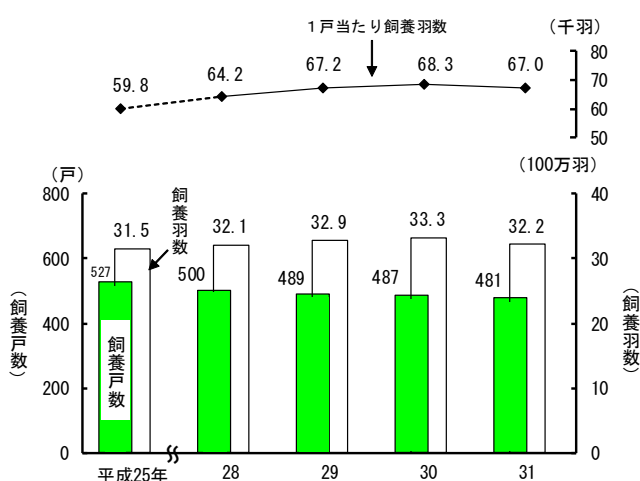
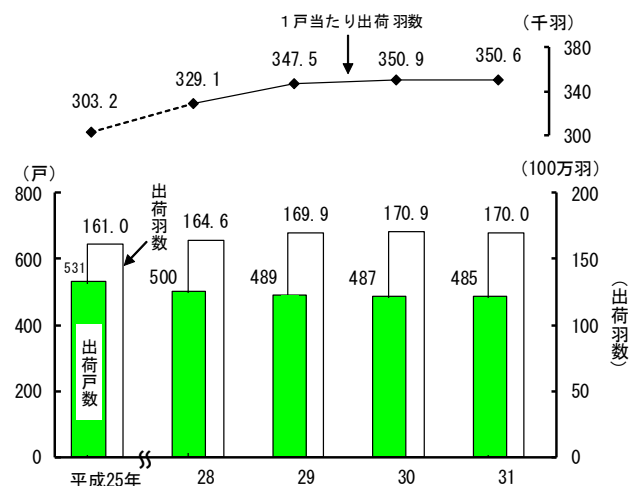


図6 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移（東北）



- 乳用牛及び肉用牛の区分は、品種（乳用種（ホルスタイン等）、肉用種（黒毛和種等）及び交雑種）による区分ではなく、利用目的によって区分しており、乳用牛とは搾乳を目的として飼養している牛（将来搾乳する目的で飼養している子牛を含む。）をいい、肉用牛とは肉用を目的として飼養している牛をいう。
- 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を含まない。
- ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、ブロイラーの出荷羽数が年間3千羽未満の飼養者を含まない。
- 2月1日現在で飼養のない場合でも、前1年間に3千羽以上の出荷があれば出荷戸数に含めている。

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 加工原料乳生産者補給金制度における限度数量の算定のための資料（乳用牛）
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標及び飼料自給率目標並びに酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針における飼養頭数目標の策定のための資料

◎累年データ

1 乳用牛の飼養頭数・戸数

全 国

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	21,900	1,484,000	963,800	67.8
23	21,000	1,467,000	932,900	69.9
24	20,100	1,449,000	942,600	72.1
25	19,400	1,423,000	923,400	73.4
26	18,600	1,395,000	893,400	75.0
27	17,700	1,371,000	869,700	77.5
28	17,000	1,345,000	871,000	79.1
29	16,400	1,323,000	852,100	80.7
30	15,700	1,328,000	847,200	84.6
31(概数)	15,000	1,332,000	839,200	88.8

東 北

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	3,520	123,400	82,900	35.1
23	3,370	120,300	79,400	35.7
24	3,130	116,500	79,300	37.2
25	2,990	113,100	76,500	37.8
26	2,860	109,300	73,400	38.2
27	2,660	105,800	70,500	39.8
28	2,540	103,300	70,200	40.7
29	2,430	100,300	67,500	41.3
30	2,350	99,200	66,600	42.2
31(概数)	2,220	98,900	65,800	44.5

青 森

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	284	13,900	9,690	48.9
23	269	13,500	9,210	50.2
24	262	13,400	9,070	51.1
25	239	12,900	8,870	54.0
26	226	12,500	8,480	55.3
27	219	11,600	7,880	53.0
28	204	11,500	7,950	56.4
29	194	11,100	7,830	57.2
30	187	11,300	8,050	60.4
31(概数)	186	11,700	8,290	62.9

岩 手

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	1,370	47,600	28,100	34.7
23	1,310	46,900	27,800	35.8
24	1,240	45,800	28,000	36.9
25	1,180	45,500	28,000	38.6
26	1,140	44,600	27,100	39.1
27	1,050	44,300	26,400	42.2
28	1,000	43,600	26,900	43.6
29	963	42,500	25,300	44.1
30	935	41,900	24,900	44.8
31(概数)	878	42,000	24,800	47.8

宮 城

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	744	24,400	16,800	32.8
23	708	23,500	15,400	33.2
24	661	23,200	16,600	35.1
25	635	21,600	15,100	34.0
26	602	21,000	14,700	34.9
27	578	20,400	14,300	35.3
28	570	19,800	14,300	34.7
29	549	19,200	13,500	35.0
30	529	18,900	13,200	35.7
31(概数)	501	18,500	12,900	36.9

秋 田

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	153	6,120	4,460	40.0
23	151	6,060	4,290	40.1
24	142	6,060	4,290	42.7
25	132	5,810	4,190	44.0
26	127	5,220	3,550	41.1
27	119	5,070	3,480	42.6
28	113	4,700	3,330	41.6
29	103	4,420	3,320	42.9
30	97	4,280	3,200	44.1
31(概数)	92	4,060	3,010	44.1

山 形

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	395	13,900	11,100	35.2
23	379	13,400	10,400	35.4
24	360	13,200	10,400	36.7
25	351	12,900	9,870	36.8
26	322	12,600	9,600	39.1
27	304	11,800	8,950	38.8
28	284	11,300	8,740	39.8
29	268	11,000	8,580	41.0
30	253	10,800	8,250	42.7
31(概数)	237	11,200	8,360	47.3

福 島

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		頭	経産牛頭数	
平成 22 年	567	17,600	12,800	31.0
23	548	17,100	12,400	31.2
24	466	14,800	10,900	31.8
25	448	14,300	10,600	31.9
26	438	13,600	10,000	31.1
27	384	12,600	9,400	32.8
28	366	12,400	9,090	33.9
29	352	12,100	9,020	34.4
30	350	12,000	8,970	34.3
31(概数)	329	11,500	8,410	35.0

資料：農林水産省統計部 『畜産統計』（以下5まで同じ。）

2 肉用牛の飼養戸数・頭数

全 国

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	74,400	2,892,000	1,924,000	38.9
23	69,600	2,763,000	1,868,000	39.7
24	65,200	2,723,000	1,831,000	41.8
25	61,300	2,642,000	1,769,000	43.1
26	57,500	2,567,000	1,716,000	44.6
27	54,400	2,489,000	1,661,000	45.8
28	51,900	2,479,000	1,642,000	47.8
29	50,100	2,499,000	1,664,000	49.9
30	48,300	2,514,000	1,701,000	52.0
31(概数)	46,300	2,503,000	1,734,000	54.1

東 北

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	21,200	412,500	314,400	19.5
23	19,600	394,000	305,300	20.1
24	17,700	373,400	291,200	21.1
25	16,600	359,200	277,900	21.6
26	15,400	346,800	268,100	22.5
27	14,500	333,500	259,100	23.0
28	13,700	334,300	255,500	24.4
29	13,100	336,700	258,900	25.7
30	12,500	333,200	261,300	26.7
31(概数)	11,800	326,900	260,700	27.7

青 森

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	1,330	62,400	28,700	46.9
23	1,220	58,900	27,200	48.3
24	1,130	58,200	26,000	51.5
25	1,110	58,300	25,600	52.5
26	1,050	57,000	24,800	54.3
27	1,020	55,000	24,600	53.9
28	973	55,700	24,400	57.2
29	942	55,400	25,700	58.8
30	886	55,900	27,600	63.1
31(概数)	827	53,500	28,100	64.7

岩 手

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	7,570	112,900	94,900	14.9
23	6,860	109,000	92,200	15.9
24	6,470	106,000	89,400	16.4
25	6,050	97,100	80,600	16.0
26	5,660	91,600	75,500	16.2
27	5,250	88,500	73,100	16.9
28	4,860	89,600	71,800	18.4
29	4,780	91,800	72,600	19.2
30	4,560	90,700	72,700	19.9
31(概数)	4,360	88,700	71,800	20.3

宮 城

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	5,720	96,100	81,200	16.8
23	5,280	90,000	76,300	17.0
24	4,990	89,600	75,600	18.0
25	4,500	86,000	73,300	19.1
26	4,230	83,900	71,200	19.8
27	3,940	80,800	68,200	20.5
28	3,770	81,000	68,500	21.5
29	3,460	81,800	69,300	23.6
30	3,320	80,900	69,700	24.4
31(概数)	3,150	79,800	69,500	25.3

秋 田

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	1,310	21,000	18,800	16.0
23	1,290	20,300	18,400	15.7
24	1,190	19,700	17,800	16.6
25	1,140	19,000	17,000	16.7
26	1,030	18,500	16,700	18.0
27	985	17,700	16,100	18.0
28	930	17,800	16,200	19.1
29	890	18,600	17,100	20.9
30	869	18,700	17,000	21.5
31(概数)	809	19,100	17,400	23.6

山 形

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	972	42,000	38,900	43.2
23	932	41,600	39,500	44.6
24	870	41,900	39,700	48.2
25	848	42,200	40,200	49.8
26	788	41,000	39,200	52.0
27	780	38,900	37,200	49.9
28	767	38,400	36,800	50.1
29	704	38,800	37,200	55.1
30	688	38,500	36,900	56.0
31(概数)	664	38,400	36,900	57.8

福 島

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肉用種頭数	頭	
平成 22 年	4,300	78,200	51,900	18.2
23	4,020	74,200	51,800	18.5
24	3,080	58,100	42,600	18.9
25	2,910	56,600	41,300	19.5
26	2,700	54,700	40,700	20.3
27	2,530	52,600	39,800	20.8
28	2,380	51,800	37,900	21.8
29	2,320	50,200	37,000	21.6
30	2,220	48,600	37,500	21.9
31(概数)	2,030	47,500	37,000	23.4

3 豚の飼養戸数・頭数

全 国

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	6,010	9,768,000	8,186,000	1,625.3
24	5,840	9,735,000	8,145,000	1,667.0
25	5,570	9,685,000	8,106,000	1,738.8
26	5,270	9,537,000	8,020,000	1,809.7
27	…	…	…	nc
28	4,830	9,313,000	7,743,000	1,928.2
29	4,670	9,346,000	7,797,000	2,001.3
30	4,470	9,189,000	7,677,000	2,055.7
31(概数)	4,320	9,156,000	7,594,000	2,119.4

東 北

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	850	1,740,000	1,462,000	2,047.1
24	780	1,669,000	1,408,000	2,139.7
25	716	1,638,000	1,388,000	2,287.7
26	663	1,602,000	1,350,000	2,416.3
27	…	…	…	nc
28	609	1,557,000	1,298,000	2,556.7
29	569	1,528,000	1,289,000	2,685.4
30	546	1,519,000	1,274,000	2,782.1
31(概数)	522	1,492,000	1,256,000	2,858.2

青 森

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	134	395,800	347,500	2,953.7
24	127	402,400	348,100	3,168.5
25	114	388,500	346,200	3,407.9
26	107	381,800	341,100	3,568.2
27	…	…	…	nc
28	86	362,100	313,900	4,210.5
29	82	348,800	299,200	4,253.7
30	79	359,500	306,600	4,550.6
31(概数)	73	351,800	300,500	4,819.2

岩 手

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	146	486,100	411,800	3,329.5
24	142	484,000	413,700	3,408.5
25	137	471,700	404,700	3,443.1
26	123	450,200	380,100	3,660.2
27	…	…	…	nc
28	116	432,100	362,300	3,725.0
29	112	437,000	376,600	3,901.8
30	110	420,700	354,900	3,824.5
31(概数)	105	402,400	343,000	3,832.4

宮 城

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	190	223,200	180,500	1,174.7
24	175	209,900	171,200	1,199.4
25	165	211,800	173,300	1,283.6
26	155	208,700	171,200	1,346.5
27	…	…	…	nc
28	137	214,800	169,300	1,567.9
29	133	197,200	160,400	1,482.7
30	123	194,200	158,600	1,578.9
31(概数)	116	186,100	157,300	1,604.3

秋 田

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	128	279,700	225,100	2,185.2
24	116	274,100	226,300	2,362.9
25	99	264,600	213,700	2,672.7
26	90	274,800	220,900	3,053.3
27	…	…	…	nc
28	89	276,100	233,100	3,102.2
29	83	266,100	226,300	3,206.0
30	80	269,000	226,700	3,362.5
31(概数)	75	272,100	225,300	3,628.0

山 形

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	139	171,000	146,700	1,230.2
24	130	167,500	145,300	1,288.5
25	120	160,400	138,500	1,336.7
26	111	156,300	133,900	1,408.1
27	…	…	…	nc
28	110	148,400	125,100	1,349.1
29	99	152,800	129,400	1,543.4
30	96	153,000	130,400	1,593.8
31(概数)	95	154,600	132,800	1,627.4

福 島

年 次	飼養戸数	飼養頭数		1戸当たり 飼養頭数
		肥育豚頭数	頭	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	113	184,200	150,100	1,630.1
24	90	130,700	103,500	1,452.2
25	81	141,400	111,500	1,745.7
26	77	130,300	102,600	1,692.2
27	…	…	…	nc
28	71	123,500	93,800	1,739.4
29	60	125,900	97,600	2,098.3
30	58	122,400	97,100	2,110.3
31(概数)	58	124,500	97,200	2,146.6

注：1 平成22年は2010年世界農林業センサス、平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。

2 「…」は事実不詳又は調査を欠くもの、「nc」は計算不能であることを示す（以下5まで同じ。）。

4 採卵鶏の飼養戸数・羽数

全 国

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	2,930	175,917	137,352	46.9
24	2,810	174,949	135,477	48.2
25	2,650	172,238	133,085	50.2
26	2,560	172,349	133,506	52.2
27	…	…	…	nc
28	2,440	173,349	134,569	55.2
29	2,350	176,366	136,101	57.9
30	2,200	181,950	139,036	63.2
31(概数)	2,120	182,368	141,792	66.9

東 北

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	241	25,695	19,316	80.1
24	216	23,685	17,730	82.1
25	209	23,340	17,823	85.3
26	198	24,029	18,063	91.2
27	…	…	…	nc
28	191	24,322	18,102	94.8
29	191	25,392	19,172	100.4
30	185	25,883	19,653	106.2
31(概数)	174	25,324	18,558	106.7

青 森

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	30	6,165	4,650	155.0
24	30	6,301	4,640	154.7
25	29	6,439	4,818	166.1
26	29	6,514	4,913	169.4
27	…	…	…	nc
28	28	6,588	4,980	177.9
29	28	7,359	5,387	192.4
30	28	7,549	5,714	204.1
31(概数)	27	7,943	5,186	192.1

岩 手

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	30	5,264	3,490	116.3
24	28	5,475	3,697	132.0
25	27	5,243	3,649	135.1
26	27	5,415	3,765	139.4
27	…	…	…	nc
28	26	5,728	3,951	152.0
29	25	5,414	3,569	142.8
30	23	5,560	3,836	166.8
31(概数)	23	5,515	3,611	157.0

宮 城

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	61	5,155	4,121	67.6
24	57	5,196	3,925	68.9
25	55	4,394	3,625	65.9
26	51	4,795	3,798	74.5
27	…	…	…	nc
28	50	4,646	3,884	77.7
29	49	4,666	3,856	78.7
30	47	4,477	3,788	80.6
31(概数)	43	4,519	3,736	86.9

秋 田

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	29	2,545	2,123	73.2
24	27	2,426	2,004	74.2
25	25	2,320	1,940	77.6
26	21	2,075	1,781	84.8
27	…	…	…	nc
28	20	2,066	1,426	71.3
29	20	2,045	1,724	86.2
30	20	2,215	1,842	92.1
31(概数)	17	2,326	2,094	123.2

山 形

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	31	759	643	20.7
24	27	651	560	20.7
25	26	691	585	22.5
26	25	627	534	21.4
27	…	…	…	nc
28	22	645	549	25.0
29	22	626	533	24.2
30	22	619	535	24.3
31(概数)	20	540	477	23.9

福 島

年 次	飼養戸数	飼養羽数		1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		千羽	成鶏めす羽数	
平成 22 年	…	…	…	nc
23	60	5,807	4,289	71.5
24	47	3,636	2,904	61.8
25	47	4,253	3,206	68.2
26	45	4,603	3,272	72.7
27	…	…	…	nc
28	45	4,649	3,312	73.6
29	47	5,282	4,103	87.3
30	45	5,463	3,938	87.5
31(概数)	44	4,481	3,454	78.5

注：1 平成22年は2010年世界農林業センサス、平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。
2 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を含まない。

5 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

全国

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	2,420	131,624	54.4	2,440	649,778	266.3						
26	2,380	135,747	57.0	2,410	652,441	270.7						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	2,360	134,395	56.9	2,360	667,438	282.8						
29	2,310	134,923	58.4	2,320	677,713	292.1						
30	2,260	138,776	61.4	2,270	689,280	303.6						
31(概数)	2,250	138,228	61.4	2,260	695,335	307.7						

東北

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	527	31,519	59.8	531	160,991	303.2						
26	515	31,810	61.8	516	160,489	311.0						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	500	32,113	64.2	500	164,567	329.1						
29	489	32,854	67.2	489	169,937	347.5						
30	487	33,267	68.3	487	170,875	350.9						
31(概数)	481	32,210	67.0	485	170,029	350.6						

青森

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	66	6,910	104.7	66	39,143	593.1						
26	66	6,844	103.7	66	39,683	601.3						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	68	7,117	104.7	68	41,652	612.5						
29	68	7,288	107.2	68	42,416	623.8						
30	67	7,018	104.7	67	40,137	599.1						
31(概数)	64	6,943	108.5	64	41,612	650.2						

岩手

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	338	21,443	63.4	341	106,146	311.3						
26	333	21,794	65.4	333	105,682	317.4						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	328	21,792	66.4	328	107,594	328.0						
29	318	22,002	69.2	318	110,014	346.0						
30	315	22,442	71.2	315	112,214	356.2						
31(概数)	312	21,647	69.4	315	110,797	351.7						

宮城

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	61	1,920	31.5	62	9,967	160.8						
26	59	1,964	33.3	60	9,865	164.4						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	54	1,924	35.6	54	9,529	176.5						
29	54	2,201	40.8	54	11,288	209.0						
30	54	2,403	44.5	54	12,255	226.9						
31(概数)	52	2,166	41.7	52	11,047	212.4						

秋田

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	2	x	x	2	x	x						
26	1	x	x	1	x	x						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	1	x	x	1	x	x						
29	1	x	x	1	x	x						
30	1	x	x	1	x	x						
31(概数)	1	x	x	1	x	x						

山形

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	25	x	x	25	x	x						
26	23	x	x	23	x	x						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	20	x	x	20	x	x						
29	20	x	x	20	x	x						
30	22	x	x	22	x	x						
31(概数)	21	x	x	21	x	x						

福島

年次	飼養戸数		飼養羽数		1戸当たり飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たり出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽	
平成25年	35	725	20.7	35	2,749	78.5						
26	33	724	21.9	33	2,736	82.9						
27	…	…	nc	…	…	nc						
28	29	672	23.2	29	2,627	90.6						
29	28	678	24.2	28	2,666	95.2						
30	28	700	25.0	28	2,621	93.6						
31(概数)	31	785	25.3	32	3,229	100.9						

注：1 ブロイラー調査については、平成25年2月1日現在調査から調査を開始した。
 2 平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。
 3 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、ブロイラーの出荷羽数が年間3千羽未満の飼養者を含まない。
 4 2月1日現在で飼養のない場合でも、前1年間に3千羽以上の出荷があれば出荷戸数に含めている。
 5 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないものを示す。

◎ 関連データ

1 生乳生産量（東北）

単位：万 t

年次	生乳生産量
平成 26年	58
27	58
28	57
29	56
30	56

資料：農林水産省統計部『牛乳乳製品統計』

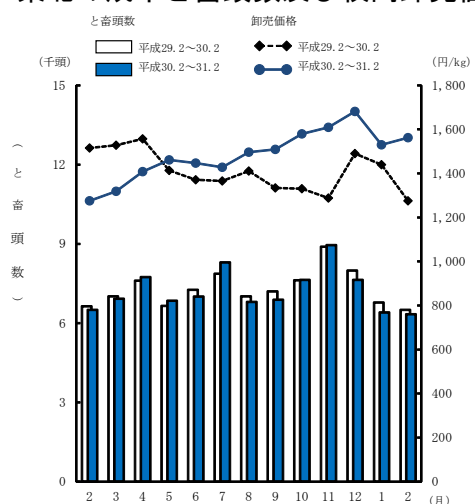
2 生乳価格指数

平成27年=100

年次	価格指数
平成 26年	96.0
27	100.0
28	101.5
29	103.0
30(概数)	103.5

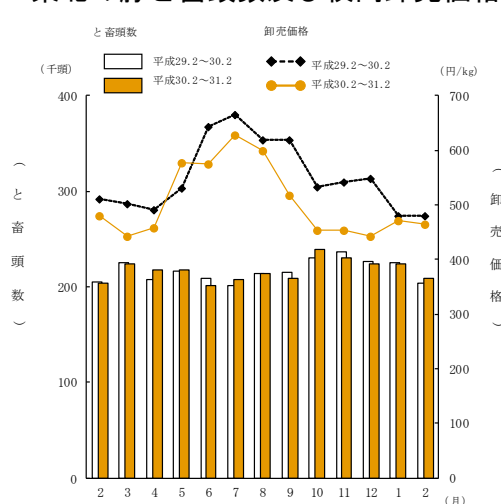
資料：農林水産省統計部『農作物価統計』

3 東北の成牛と畜頭数及び枝肉卸売価格



資料：農林水産省統計部『畜産物流通統計』
注：1 卸売価格は、仙台中央卸売市場の省令規格（去勢の「B-3」、「B-2」規格の加重平均）
2 平成30年及び平成31年は概数である。

4 東北の豚と畜頭数及び枝肉卸売価格



資料：農林水産省統計部『畜産物流通統計』
注：1 卸売価格は、仙台中央卸売市場の省令規格（「極上」、「上」規格の加重平均）
2 平成30年及び平成31年は概数である。

5 鶏卵生産量（東北）

単位：t

年次	鶏卵生産量
平成 26年	347,502
27	362,539
28	369,345
29	377,009
30	384,362

資料：農林水産省統計部『畜産物流通統計』、
『鶏卵流通統計調査（平成30年）』

6 鶏卵価格指数

平成27年=100

年次	価格指数
平成 26年	95.9
27	100.0
28	92.8
29	94.0
30(概数)	85.4

資料：農林水産省統計部『農作物価統計』

7 食鳥の処理重量

単位：t

年次	処理重量
平成 26年	1,938,606
27	1,973,461
28	2,009,269
29	2,052,065
30	2,082,914

資料：農林水産省統計部『畜産物流通統計』、
『食鳥流通統計調査（平成30年）』

注：数値は、年間処理羽数が30万羽以上の食鳥処理場における肉用若鶏の処理重量である。

8 肉鶏（ブロイラー）価格指数

平成27年=100

年次	価格指数
平成 26年	97.4
27	100.0
28	97.9
29	99.5
30	..

資料：農林水産省統計部『農作物価統計』

注：「..」は、未発表のものである。

【調査結果】

1 乳用牛（統計表 20～22 ページ参照）

- (1) 乳用牛の飼養戸数は2,220戸で、廃業等により前年に比べ130戸（5.5%）減少した。飼養頭数は9万8,900頭で、前年に比べ300頭（0.3%）減少した。飼養頭数の内訳をみると、経産牛は6万5,800頭で、前年に比べ800頭（1.2%）減少した。また、未経産牛は3万3,100頭で、前年に比べ500頭（1.5%）増加した。

この結果、1戸当たり飼養頭数は44.5頭で、前年に比べ2.3頭増加した。

なお、東北の1戸当たり飼養頭数は、青森以外の5県で小規模階層の飼養戸数割合が高いことから、都府県規模（58.5頭）の76.1%の水準となっている。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数（東北）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり 飼養頭数
		計	経 産 牛			未経産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
平成30年	2,350	99,200	66,600	57,700	8,920	32,600	42.2
31	2,220	98,900	65,800	57,500	8,340	33,100	44.5
増減率（%）	△ 5.5	△ 0.3	△ 1.2	△ 0.3	△ 6.5	1.5	1) 2.3

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入しているため合計値と内訳の計が一致しない場合がある（四捨五入の方法については19ページを参照。以下表15まで同じ。）。

1)は、対前年差である。

- (2) 乳用牛の成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ50～79頭以外の各階層で減少した。

一方、飼養頭数は、前年に比べ1～19頭、50頭以上の各階層で増加した。

なお、成畜飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、100頭以上の階層が東北の23.7%を占めている。

表2 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（東北）

区 分	単位	成 畜 飼 養 頭 数 規 模						
		計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上
飼養戸数								
実数 平成30年	戸	2,250	931	473	494	211	59	81
31	〃	2,150	904	422	476	218	54	74
増減率 31 / 30	%	△ 4.4	△ 2.9	△ 10.8	△ 3.6	3.3	△ 8.5	△ 8.6
構成比 平成30年	〃	100.0	41.4	21.0	22.0	9.4	2.6	3.6
31	〃	100.0	42.0	19.6	22.1	10.1	2.5	3.4
飼養頭数								
実数 平成30年	頭	96,300	12,000	16,400	24,200	16,600	6,640	20,400
31	〃	96,200	12,700	13,100	23,400	17,500	6,690	22,800
増減率 31 / 30	%	△ 0.1	5.8	△ 20.1	△ 3.3	5.4	0.8	11.8
構成比 平成30年	〃	100.0	12.5	17.0	25.1	17.2	6.9	21.2
31	〃	100.0	13.2	13.6	24.3	18.2	7.0	23.7

注： 1 学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

2 飼養頭数は、子畜（2歳未満の牛で、分べん経験のない牛）を含む全ての乳用牛である。

3 割合については、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある（以下表15まで同じ。）。

- (3) 県別にみると、乳用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての県で減少した。
 一方、飼養頭数は、前年に比べ青森、岩手及び山形で増加したが、これ以外の県では減少した。
 なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が4位、宮城が9位で、その割合は、それぞれ全国の3.2%、1.4%となっている。

表3 乳用牛の県別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	都府県	東北	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
飼養戸数											
平成30年	戸	15,700	6,140	9,540	2,350	187	935	529	97	253	350
31	〃	15,000	5,970	9,070	2,220	186	878	501	92	237	329
増減率	%	△ 4.5	△ 2.8	△ 4.9	△ 5.5	△ 0.5	△ 6.1	△ 5.3	△ 5.2	△ 6.3	△ 6.0
全国順位	位	-	1	-	-	20	2	7	31	14	9
全国割合	%	100.0	39.8	60.5	14.8	1.2	5.9	3.3	0.6	1.6	2.2
飼養頭数											
平成30年	頭	1,328,000	790,900	537,100	99,200	11,300	41,900	18,900	4,280	10,800	12,000
31	〃	1,332,000	801,000	530,600	98,900	11,700	42,000	18,500	4,060	11,200	11,500
増減率	%	0.3	1.3	△ 1.2	△ 0.3	3.5	0.2	△ 2.1	△ 5.1	3.7	△ 4.2
全国順位	位	-	1	-	-	18	4	9	34	20	19
全国割合	%	100.0	60.1	39.8	7.4	0.9	3.2	1.4	0.3	0.8	0.9
1戸当たり飼養頭数	頭	88.8	134.2	58.5	44.5	62.9	47.8	36.9	44.1	47.3	35.0
都府県を100とした指数		151.8	229.4	100.0	76.1	107.5	81.7	63.1	75.4	80.9	59.8

2 肉用牛（統計表23～26ページ参照）

- (1) 肉用牛の飼養戸数は1万1,800戸で、廃業等により前年に比べ700戸（5.6%）減少した。
 飼養頭数は32万6,900頭で、前年に比べ6,300頭（1.9%）減少した。飼養頭数の内訳をみると、肉用種は26万700頭で前年に比べ600頭（0.2%）減少した。
 このうち、子取り用めす牛は9万9,400頭で、前年に比べ2,100頭（2.2%）増加した。
 また、乳用種は6万6,200頭で前年に比べ5,700頭（7.9%）減少した。
 この結果、1戸当たり飼養頭数は27.7頭で、前年に比べ1.0頭増加した。
 なお、東北の1戸当たり飼養頭数は、青森、山形以外の4県で小規模階層の飼養戸数割合が高いことから、都府県規模（45.4頭）の61.0%の水準となっている。

表4 肉用牛の飼養戸数・頭数（東北）

区分	飼養戸数	飼 養 頭 数						1戸当たり飼養頭数
		計	肉用種	子取り用めす牛	乳用種	ホルスタイン種他	交雑種	
	戸	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
平成30年	12,500	333,200	261,300	97,300	71,900	22,600	49,300	26.7
31	11,800	326,900	260,700	99,400	66,200	19,500	46,700	27.7
増減率(%)	△ 5.6	△ 1.9	△ 0.2	2.2	△ 7.9	△ 13.7	△ 5.3	1) 1.0

注:1)は、対前年差である。

(2) 肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ20～49頭及び100頭以上の各階層で増加した。

一方、飼養頭数は、前年に比べ5～9頭、20～49頭及び200頭以上の階層で増加した。

なお、総飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、200頭以上の階層が東北の39.4%を占めている。

表5 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（東北）

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模								
		計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	
飼 養 戸 数										
実 数 平成30年	戸	12,500	4,270	2,860	2,290	1,860	683	290	224	
31	〃	11,800	3,820	2,820	2,080	1,930	616	296	226	
増 減 率 31 / 30	%	△ 5.6	△ 10.5	△ 1.4	△ 9.2	3.8	△ 9.8	2.1	0.9	
構 成 比 平成30年	〃	100.0	34.2	22.9	18.3	14.9	5.5	2.3	1.8	
31	〃	100.0	32.4	23.9	17.6	16.4	5.2	2.5	1.9	
飼 養 頭 数										
実 数 平成30年	頭	329,200	10,300	17,700	31,000	55,700	46,600	45,000	123,100	
31	〃	323,500	9,320	19,700	25,600	57,400	43,300	40,600	127,600	
増 減 率 31 / 30	%	△ 1.7	△ 9.5	11.3	△ 17.4	3.1	△ 7.1	△ 9.8	3.7	
構 成 比 平成30年	〃	100.0	3.1	5.4	9.4	16.9	14.2	13.7	37.4	
31	〃	100.0	2.9	6.1	7.9	17.7	13.4	12.6	39.4	

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

(3) 県別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての県で減少した。

一方、飼養頭数は、前年に比べ秋田で増加したが、これ以外の県では減少した。

なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が5位、宮城が6位で、その割合は、それぞれ全国の3.5%、3.2%となっている。

表6 肉用牛の県別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	青 森	岩 手	宮 城	秋 田	山 形	福 島
飼 養 戸 数											
平 成 30 年	戸	48,300	2,570	45,800	12,500	886	4,560	3,320	869	688	2,220
31	〃	46,300	2,560	43,800	11,800	827	4,360	3,150	809	664	2,030
増 減 率	%	△ 4.1	△ 0.4	△ 4.4	△ 5.6	△ 6.7	△ 4.4	△ 5.1	△ 6.9	△ 3.5	△ 8.6
全 国 順 位	位	-	5	-	-	14	3	4	15	16	9
全 国 割 合	%	100.0	5.5	94.6	25.5	1.8	9.4	6.8	1.7	1.4	4.4
飼 養 頭 数											
平 成 30 年	頭	2,514,000	524,500	1,990,000	333,200	55,900	90,700	80,900	18,700	38,500	48,600
31	〃	2,503,000	512,800	1,990,000	326,900	53,500	88,700	79,800	19,100	38,400	47,500
増 減 率	%	△ 0.4	△ 2.2	0.0	△ 1.9	△ 4.3	△ 2.2	△ 1.4	2.1	△ 0.3	△ 2.3
全 国 順 位	位	-	1	-	-	11	5	6	31	19	15
全 国 割 合	%	100.0	20.5	79.5	13.1	2.1	3.5	3.2	0.8	1.5	1.9
1戸当たり飼養頭数	頭	54.1	200.3	45.4	27.7	64.7	20.3	25.3	23.6	57.8	23.4
都府県を100とした指数		119.2	441.2	100.0	61.0	142.5	44.7	55.7	52.0	127.3	51.5

3 豚（統計表 27～28 ページ参照）

- (1) 豚の飼養戸数は522戸で、廃業により前年に比べ24戸（4.4％）減少した。
飼養頭数は149万2,000頭で、前年に比べ2万7,000頭（1.8％）減少した。
飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は14万5,800頭で、前年に比べ3,600頭（2.5％）増加し、肥育豚は125万6,000頭で、前年に比べ1万8,000頭（1.4％）減少した。

この結果、1戸当たり飼養頭数は2,858.2頭で、前年に比べ76.1頭増加した。

なお、東北の1戸当たり飼養頭数は、青森、岩手、秋田及び福島の4県で大規模階層の飼養戸数割合が高いことから、都府県規模（2,054.6頭）の139.1％の水準となっている。

表7 豚の飼養戸数・頭数（東北）

区 分	飼養戸数	飼養頭数			1戸当たり飼養頭数
			子取り用めす豚	肥育豚	
	戸	頭	頭	頭	頭
平成30年	546	1,519,000	142,200	1,274,000	2,782.1
31	522	1,492,000	145,800	1,256,000	2,858.2
増減率（％）	△ 4.4	△ 1.8	2.5	△ 1.4	1) 76.1

注：1)は、対前年差である。

- (2) 肥育豚の飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ300～499頭及び2,000頭以上の階層で増加した。

一方、飼養頭数は、前年に比べ1～99頭、300～499頭及び2,000頭以上の階層で増加した。

なお、肥育豚飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、2,000頭以上の階層が東北の84.0％を占めている。

表8 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（東北）

区 分	単位	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模						
		計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上
飼 養 戸 数								
実 数 平成30年	戸	503	60	80	40	94	72	157
31	〃	478	53	46	63	86	68	162
増 減 率 31 / 30	％	△ 5.0	△ 11.7	△ 42.5	57.5	△ 8.5	△ 5.6	3.2
構 成 比 平成30年	〃	100.0	11.9	15.9	8.0	18.7	14.3	31.2
31	〃	100.0	11.1	9.6	13.2	18.0	14.2	33.9
飼 養 頭 数								
実 数 平成30年	頭	1,489,000	3,500	22,500	26,700	78,600	143,500	1,214,000
31	〃	1,456,000	4,830	11,700	33,300	67,100	116,300	1,223,000
増 減 率 31 / 30	％	△ 2.2	38.0	△ 48.0	24.7	△ 14.6	△ 19.0	0.7
構 成 比 平成30年	〃	100.0	0.2	1.5	1.8	5.3	9.6	81.5
31	〃	100.0	0.3	0.8	2.3	4.6	8.0	84.0

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。
2 飼養頭数は、子取り用めす豚等を含む全ての豚である。

(3) 県別にみると、豚の飼養戸数は、福島で前年並みであったが、これ以外の県では前年に比べ減少した。

一方、飼養頭数は、前年に比べ秋田、山形及び福島で増加したが、これ以外の県では減少した。

なお、県別の飼養頭数の全国順位は、岩手が8位、青森が10位で、その割合は、それぞれ全国の4.4%、3.8%となっている。

表9 豚の県別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	都府県	東北	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
飼養戸数											
平成30年	戸	4,470	210	4,260	546	79	110	123	80	96	58
31	〃	4,320	201	4,120	522	73	105	116	75	95	58
増減率	%	△ 3.4	△ 4.3	△ 3.3	△ 4.4	△ 7.6	△ 4.5	△ 5.7	△ 6.3	△ 1.0	0.0
全国順位	位	-	7	-	-	19	12	10	18	15	22
全国割合	%	100.0	4.7	95.4	12.1	1.7	2.4	2.7	1.7	2.2	1.3
飼養頭数											
平成30年	頭	9,189,000	625,700	8,564,000	1,519,000	359,500	420,700	194,200	269,000	153,000	122,400
31	〃	9,156,000	691,600	8,465,000	1,492,000	351,800	402,400	186,100	272,100	154,600	124,500
増減率	%	△ 0.4	10.5	△ 1.2	△ 1.8	△ 2.1	△ 4.3	△ 4.2	1.2	1.0	1.7
全国順位	位	-	3	-	-	10	8	16	12	18	20
全国割合	%	100.0	7.6	92.5	16.3	3.8	4.4	2.0	3.0	1.7	1.4
1戸当たり飼養頭数	頭	2,119.4	3,440.8	2,054.6	2,858.2	4,819.2	3,832.4	1,604.3	3,628.0	1,627.4	2,146.6
都府県を100とした指数		103.2	167.5	100.0	139.1	234.6	186.5	78.1	176.6	79.2	104.5

4 採卵鶏（統計表29ページ参照）

- (1) 採卵鶏の飼養戸数は174戸で、廃業により前年に比べ11戸（5.9%）減少した。飼養羽数は2,532万4,000羽で、前年に比べ55万9,000羽（2.2%）減少した。このうち、成鶏めすの飼養羽数は1,855万8,000羽で、前年に比べ109万5,000羽（5.6%）減少した。この結果、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は10万6,700羽で、前年に比べ500羽増加した。

なお、東北の1戸当たり成鶏めす飼養羽数は、山形以外の5県で大規模階層の飼養戸数割合が高いことから、都府県規模（6万6,300羽）の160.9%の水準となっている。

表10 採卵鶏の飼養戸数・羽数（東北）

区分	飼養戸数	飼養羽数			1戸当たり成鶏めす飼養羽数
		計	ひな	成鶏めす	
	戸	千羽	千羽	千羽	千羽
平成30年	185	25,883	6,230	19,653	106.2
31	174	25,324	6,766	18,558	106.7
増減率（%）	△ 5.9	△ 2.2	8.6	△ 5.6	1) 0.5

注：採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を含まない（以下表12まで同じ。）。

1)は、対前年差である。

(2) 成鶏めすの飼養羽数規模別にみると、飼養戸数及び飼養羽数は、ともに前年に比べ10,000～49,999羽の階層で増加した。

なお、成鶏めす飼養羽数規模別の飼養羽数割合は、100,000羽以上の階層が東北の91.8%を占めている。

表 11 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・羽数（東北）

区 分	単位	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模					
		計	1,000～ 4,999羽	5,000～ 9,999	10,000～ 49,999	50,000～ 99,999	100,000羽 以 上
成鶏めす飼養戸数							
実 数 平成30年	戸	155	39	27	32	9	48
31	〃	144	38	20	33	7	46
増 減 率 31 / 30	%	△ 7.1	△ 2.6	△ 25.9	3.1	△ 22.2	△ 4.2
構 成 比 平成30年	〃	100.0	25.2	17.4	20.6	5.8	31.0
31	〃	100.0	26.4	13.9	22.9	4.9	31.9
成鶏めす飼養羽数							
実 数 平成30年	千羽	19,653	94	171	727	663	17,998
31	〃	18,558	91	126	734	569	17,038
増 減 率 31 / 30	%	△ 5.6	△ 3.2	△ 26.3	1.0	△ 14.2	△ 5.3
構 成 比 平成30年	〃	100.0	0.5	0.9	3.7	3.4	91.6
31	〃	100.0	0.5	0.7	4.0	3.1	91.8

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

(3) 県別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、岩手で前年並みであったが、これ以外の県では前年に比べ減少した。

一方、飼養羽数は、前年に比べ青森、宮城及び秋田で増加したが、これ以外の県では減少した。

なお、県別の飼養羽数の全国順位は、青森が8位で、その割合は、全国の4.4%となっている。

表 12 採卵鶏の県別飼養戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	青 森	岩 手	宮 城	秋 田	山 形	福 島
飼養戸数											
平成30年	戸	2,200	62	2,140	185	28	23	47	20	22	45
31	〃	2,120	60	2,060	174	27	23	43	17	20	44
増 減 率	%	△ 3.6	△ 3.2	△ 3.7	△ 5.9	△ 3.6	0.0	△ 8.5	△ 15.0	△ 9.1	△ 2.2
全 国 順 位	位	-	12	-	-	29	31	24	38	35	22
全 国 割 合	%	100.0	2.8	97.2	8.2	1.3	1.1	2.0	0.8	0.9	2.1
飼養羽数											
平成30年	千羽	181,950	6,892	175,058	25,883	7,549	5,560	4,477	2,215	619	5,463
31	〃	182,368	6,657	175,711	25,324	7,943	5,515	4,519	2,326	540	4,481
増 減 率	%	0.2	△ 3.4	0.4	△ 2.2	5.2	△ 0.8	0.9	5.0	△ 12.8	△ 18.0
全 国 順 位	位	-	10	-	-	8	14	18	24	39	19
全 国 割 合	%	100.0	3.7	96.3	13.9	4.4	3.0	2.5	1.3	0.3	2.5
1戸当たり成鶏めす飼養羽数											
	千羽	66.9	87.2	66.3	106.7	192.1	157.0	86.9	123.2	23.9	78.5
都府県を100とした指数											
		100.9	131.5	100.0	160.9	289.7	236.8	131.1	185.8	36.0	118.4

5 ブロイラー（統計表 30 ページ参照）

- (1) ブロイラーの飼養戸数は 481 戸で、廃業により前年に比べ 6 戸（1.2 %）減少した。飼養羽数は 3,221 万羽で、前年に比べ 105 万 7,000 羽（3.2 %）減少した。この結果、1 戸当たり飼養羽数は 6 万 7,000 羽で、前年に比べ 1,300 羽減少した。また、出荷戸数は 485 戸で、廃業により前年に比べ 2 戸（0.4 %）減少した。出荷羽数は 1 億 7,002 万 9,000 羽で、前年に比べ 84 万 6,000 羽（0.5 %）減少した。この結果、1 戸当たり出荷羽数は 35 万 600 羽で、前年に比べ 300 羽減少した。なお、東北の 1 戸当たり出荷羽数は、青森及び岩手で大規模階層の出荷戸数割合が高いことから、都府県規模（29万2,300羽）の 119.9 %の水準となっている。

表 13 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数（東北）

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1 戸当たり 飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1 戸当たり 出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
平成 30 年	487	33,267	68.3	487	170,875	350.9
31	481	32,210	67.0	485	170,029	350.6
増減率 (%)	△ 1.2	△ 3.2	1) △ 1.3	△ 0.4	△ 0.5	1) △ 0.3

注：1 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、ブロイラーの出荷羽数が年間 3 千羽未満の飼養者を含まない。

2 2 月 1 日現在で飼養のない場合でも、前 1 年間に 3 千羽以上の出荷があれば出荷戸数に含めている。

1) は、対前年差である。

- (2) ブロイラーの出荷羽数規模別にみると、出荷戸数は、前年に比べ 100,000 ～ 199,999 羽、200,000 ～ 299,999 羽及び 300,000 ～ 499,999 羽の階層で増加した。一方、出荷羽数は、前年に比べ 200,000 ～ 299,999 羽及び 300,000 ～ 499,999 羽の階層で増加した。なお、出荷羽数規模別の出荷羽数割合は、500,000 羽以上の階層が東北の 51.4 % を占めている。

表 14 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（東北）

区 分	単位	計	3,000～ 49,999羽	50,000～ 99,999	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出荷戸数								
実数 平成30年	戸	487	30	58	118	88	91	102
31	〃	485	29	55	120	89	99	93
増減率 31 / 30	%	△ 0.4	△ 3.3	△ 5.2	1.7	1.1	8.8	△ 8.8
構成比 平成30年	〃	100.0	6.2	11.9	24.2	18.1	18.7	20.9
31	〃	100.0	6.0	11.3	24.7	18.4	20.4	19.2
出荷羽数								
実数 平成30年	千羽	170,875	1,007	4,434	16,446	21,832	34,637	92,519
31	〃	170,029	959	4,124	16,009	22,053	39,516	87,368
増減率 31 / 30	%	△ 0.5	△ 4.8	△ 7.0	△ 2.7	1.0	14.1	△ 5.6
構成比 平成30年	〃	100.0	0.6	2.6	9.6	12.8	20.3	54.1
31	〃	100.0	0.6	2.4	9.4	13.0	23.2	51.4

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

(3) 県別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ福島で増加し、岩手及び秋田は前年並みとなり、これ以外の県では減少した。

一方、出荷羽数は、前年に比べ青森及び福島で増加したが、岩手及び宮城では減少した（秋田及び山形はx表示のため比較しない。）。

なお、県別の出荷羽数の全国順位は、岩手が3位、青森が4位で、その割合は、それぞれ全国の15.9%、6.0%となっている。

表 15 ブロイラーの県別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	青 森	岩 手	宮 城	秋 田	山 形	福 島
出荷戸数											
平成30年	戸	2,270	10	2,260	487	67	315	54	1	22	28
31	〃	2,260	10	2,250	485	64	315	52	1	21	32
増減率	%	△ 0.4	0.0	△ 0.4	△ 0.4	△ 4.5	0.0	△ 3.7	0.0	△ 4.5	14.3
全国順位	位	-	34	-	-	7	3	10	41	21	14
全国割合	%	100.0	0.4	99.6	21.5	2.8	13.9	2.3	0.0	0.9	1.4
出荷羽数											
平成30年	千羽	689,280	38,280	651,000	170,875	40,137	112,214	12,255	x	x	2,621
31	〃	695,335	37,750	657,585	170,029	41,612	110,797	11,047	x	x	3,229
増減率	%	0.9	△ 1.4	1.0	△ 0.5	3.7	△ 1.3	△ 9.9	x	x	23.2
全国順位	位	-	5	-	-	4	3	13	x	x	29
全国割合	%	100.0	5.4	94.6	24.5	6.0	15.9	1.6	x	x	0.5
1戸当たり出荷羽数	千羽	307.7	3,775.0	292.3	350.6	650.2	351.7	212.4	x	x	100.9
都府県を100とした指数		105.3	1,291.5	100.0	119.9	222.4	120.3	72.7	x	x	34.5

注：1 出荷戸数の全国順位は、出荷のない5都府県を除外した42道府県におけるものである。

2 出荷羽数の全国順位は、出荷のない5都府県及び秘匿措置が講じられている6県を除外した36道府県におけるものである。

3 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないものを示す。

【 統 計 表 統 計 表 】

統計表一覧

<p>1 乳用牛</p> <p>(1) 飼養戸数・頭数 … 20</p> <p>(2) 成畜飼養頭数規模別の飼養戸数 … 20</p> <p>(3) 成畜飼養頭数規模別の飼養頭数 … 21</p> <p>(4) 成畜飼養頭数規模別の成畜飼養頭数 … 21</p> <p>(5) 年齢別飼養頭数 … 21</p> <p>(6) 月別経産牛頭数（各月1日現在） … 22</p> <p>(7) 出生頭数 … 22</p> <p style="padding-left: 20px;">（平成30年2月～平成31年1月）</p> <p>2 肉用牛</p> <p>(1) 飼養戸数・頭数 … 23</p> <p>(2) 総飼養頭数規模別の飼養戸数 … 24</p> <p>(3) 総飼養頭数規模別の飼養頭数 … 24</p> <p>(4) 子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数 … 25</p> <p>(5) 肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数 … 25</p> <p>(6) 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数 … 25</p> <p>(7) 肉用種の肥育用牛及び乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数 … 25</p> <p>(8) 交雑種飼養頭数規模別の飼養戸数 … 26</p> <p>(9) ホルスタイン種他飼養頭数規模別の飼養戸数 … 26</p> <p>(10) 肉用種の子取り用めす牛年齢別飼養頭数 … 26</p> <p>(11) 肉用種の出生頭数 … 26</p> <p style="padding-left: 20px;">（平成29年8月～平成30年7月）</p>	<p style="text-align: center;">ページ</p> <p>3 豚</p> <p>(1) 飼養戸数・頭数 … 27</p> <p>(2) 肥育豚飼養頭数規模別の飼養戸数 … 27</p> <p>(3) 肥育豚飼養頭数規模別の飼養頭数 … 28</p> <p>(4) 子取り用めす豚飼養頭数規模別の飼養戸数 … 28</p> <p>(5) 子取り用めす豚飼養頭数規模別の飼養頭数 … 28</p> <p>4 採卵鶏</p> <p>(1) 飼養戸数・羽数 … 29</p> <p>(2) 成鶏めす飼養羽数規模別の成鶏めす飼養戸数 … 29</p> <p>(3) 成鶏めす飼養羽数規模別の成鶏めす飼養羽数 … 29</p> <p>5 プロイラー</p> <p>(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数 … 30</p> <p>(2) 出荷羽数規模別の出荷戸数 … 30</p> <p>(3) 出荷羽数規模別の出荷羽数 … 30</p> <p style="text-align: right;">ページ</p>
---	--

利用上の注意

1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

(1) 戸数

原 数		7桁以上 (100万)	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁 (100)	2桁 (10)	1桁 (1)
四捨五入する桁 (下から)		3桁	2桁		1桁	四捨五入しない		
例	四捨五入する前 (原数)	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123	12	1
	四捨五入した数値 (統計数値)	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123	12	1

(2) 頭(羽)数

原 数		7桁以上 (100万)	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁 (100)	2桁 (10)	1桁 (1)
四捨五入する桁 (下から)		3桁	2桁		1桁			
例	四捨五入する前 (原数)	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123	12	1
	四捨五入した数値 (統計数値)	1,235,000	123,500	12,300	1,230	120	10	0

2 統計表に用いた記号は、次のとおりである。

「0」：1～4頭を四捨五入したものである（例：4頭→0頭）

「-」：事実のないもの

「…」：事実不詳又は調査を欠くもの

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「nc」：計算不能

3 秘匿措置について

統計調査結果について、調査対象者数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。

なお、全体「計」から差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要がない箇所についても「x」表示としている。

また、1により四捨五入されている場合は、差引きによっても推定できないため、秘匿箇所のみ「x」表示としている場合もある。

4 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「畜産統計（平成31年2月1日現在）」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

区 分	飼 養 戸 数	飼 養 頭 数 (め す)					
		合 計 (3) + (8)	成 畜 (2 歳 以 上)				
			計	経 産 牛		未 経 産 牛	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
	戸	頭	頭	頭	頭	頭	頭
全 国	15,000	1,332,000	900,500	839,200	729,500	109,700	61,300
北 海 道	5,970	801,000	502,600	464,500	399,500	65,000	38,100
都 府 県	9,070	530,600	397,900	374,700	330,000	44,700	23,200
東 北	2,220	98,900	70,600	65,800	57,500	8,340	4,750
青 森	186	11,700	8,520	8,290	7,210	1,080	240
岩 手	878	42,000	27,300	24,800	21,700	3,160	2,450
宮 城	501	18,500	14,000	12,900	11,300	1,610	1,060
秋 田	92	4,060	3,170	3,010	2,670	340	160
山 形	237	11,200	8,890	8,360	7,230	1,130	530
福 島	329	11,500	8,720	8,410	7,390	1,020	310

区 分	飼養頭数(めす)(続き)		経産牛 頭数割合	搾乳牛 頭数割合	子 畜 頭数割合	1戸当たり 飼養頭数	対前年比	
	子 畜 (2歳未満 の未經産牛)	未經産牛計					飼養戸数	飼養頭数
	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	頭	頭	%	%	%	頭	%	%
全 国	431,100	492,400	63.0	86.9	32.4	88.8	95.5	100.3
北 海 道	298,400	336,400	58.0	86.0	37.3	134.2	97.2	101.3
都 府 県	132,700	155,900	70.6	88.1	25.0	58.5	95.1	98.8
東 北	28,400	33,100	66.5	87.4	28.7	44.5	94.5	99.7
青 森	3,170	3,400	70.9	87.0	27.1	62.9	99.5	103.5
岩 手	14,700	17,100	59.0	87.5	35.0	47.8	93.9	100.2
宮 城	4,580	5,640	69.7	87.6	24.8	36.9	94.7	97.9
秋 田	880	1,040	74.1	88.7	21.7	44.1	94.8	94.9
山 形	2,300	2,840	74.6	86.5	20.5	47.3	93.7	103.7
福 島	2,800	3,110	73.1	87.9	24.3	35.0	94.0	95.8

注：成畜（2歳以上）には、2歳未満の経産牛（分べん経験のある牛）を含む。

(2) 成畜飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模			
		小 計	1～19頭	20～29	30～49
全 国	14,800	14,400 (100.0)	2,910 (20.2)	1,910 (13.3)	3,690 (25.6)
北 海 道	5,920	5,650 (100.0)	290 (5.1)	267 (4.7)	1,370 (24.2)
都 府 県	8,880	8,740 (100.0)	2,620 (30.0)	1,650 (18.9)	2,320 (26.5)
東 北	2,190	2,150 (100.0)	904 (42.0)	422 (19.6)	476 (22.1)
青 森	182	180 (100.0)	37 (20.6)	33 (18.3)	60 (33.3)
岩 手	873	853 (100.0)	372 (43.6)	148 (17.4)	187 (21.9)
宮 城	494	492 (100.0)	218 (44.3)	110 (22.4)	109 (22.2)
秋 田	91	91 (100.0)	26 (28.6)	21 (23.1)	28 (30.8)
山 形	232	225 (100.0)	98 (43.6)	46 (20.4)	36 (16.0)
福 島	320	307 (100.0)	153 (49.8)	64 (20.8)	56 (18.2)

区 分	成 畜 飼 養 頭 数 規 模 (続 き)				子 畜 の み
	50～79	80～99	100頭以上	300頭以上	
全 国	2,950 (20.5)	924 (6.4)	2,000 (13.9)	261	410
北 海 道	1,770 (31.3)	576 (10.2)	1,380 (24.4)	...	270
都 府 県	1,180 (13.5)	348 (4.0)	625 (7.2)	...	140
東 北	218 (10.1)	54 (2.5)	74 (3.4)	...	44
青 森	28 (15.6)	9 (5.0)	13 (7.2)	...	2
岩 手	104 (12.2)	21 (2.5)	21 (2.5)	...	20
宮 城	38 (7.7)	8 (1.6)	9 (1.8)	...	2
秋 田	10 (11.0)	3 (3.3)	3 (3.3)	...	-
山 形	24 (10.7)	7 (3.1)	14 (6.2)	...	7
福 島	14 (4.6)	6 (2.0)	14 (4.6)	...	13

注：1 「300頭以上」は、戸数が少なく全国農業地域別・都道府県別の推計ができないため、全国値のみ表記した（以下(4)まで同じ。）。

2 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない（以下(4)まで同じ。）。

3 ()は、成畜飼養頭数規模別の飼養戸数小計を100とした場合の割合であり、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

(3) 成畜飼養頭数規模別の飼養頭数

単位：頭

区 分	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模			
		小 計	1～19頭	20～29	30～49
全 国	1,293,000	1,268,000	49,600	64,900	191,700
北 海 道	776,200	753,300	12,200	14,600	78,900
都 府 県	516,500	514,900	37,400	50,300	112,800
東 北	96,300	96,200	12,700	13,100	23,400
青 森	10,900	10,900	320	1,060	2,370
岩 手	41,100	41,000	5,690	4,490	9,380
宮 城	18,200	18,200	3,100	3,490	5,710
秋 田	4,010	4,010	370	650	1,360
山 形	11,100	11,100	1,180	1,380	1,620
福 島	10,900	10,900	2,080	1,980	2,910

区 分	成 畜 飼 養 頭 数 規 模 (続 き)				子 畜 の み
	50～79	80～99	100頭以上	300頭以上	
全 国	280,100	107,200	574,800	207,100	24,400
北 海 道	185,600	67,600	394,400	...	22,900
都 府 県	94,500	39,600	180,400	...	1,540
東 北	17,500	6,690	22,800	...	180
青 森	1,830	1,150	4,180	...	x
岩 手	8,760	2,840	9,890	...	80
宮 城	3,190	940	1,790	...	x
秋 田	850	280	500	...	-
山 形	1,790	790	4,310	...	40
福 島	1,100	690	2,140	...	30

注：この表の頭数は、成畜を1頭でも飼養している飼養者が飼養している全ての乳用牛（子畜を含む。）である。

(4) 成畜飼養頭数規模別の成畜飼養頭数

単位：頭

区 分	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模						
		1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上	300頭以上
全 国	893,200	31,700	47,000	140,500	183,700	78,200	412,100	152,800
北 海 道	500,100	3,530	7,740	54,700	113,200	47,500	273,400	...
都 府 県	393,100	28,200	39,300	85,700	70,500	30,700	138,700	...
東 北	69,600	9,380	9,920	17,200	13,000	4,730	15,400	...
青 森	8,410	250	780	1,840	1,480	850	3,210	...
岩 手	26,900	3,930	3,300	6,740	6,270	1,790	4,830	...
宮 城	13,900	2,330	2,710	4,190	2,350	700	1,580	...
秋 田	3,140	310	490	1,010	600	240	490	...
山 形	8,840	930	1,090	1,360	1,410	620	3,430	...
福 島	8,510	1,640	1,550	2,100	850	510	1,870	...

(5) 年齢別飼養頭数

単位：頭

区 分	計	1歳未満	1歳	2歳	3～8	9歳以上
全 国	1,332,000	244,300	224,600	217,200	615,000	30,500
北 海 道	801,000	171,300	160,500	126,900	327,000	15,300
都 府 県	530,600	73,000	64,100	90,400	288,000	15,200
東 北	98,900	14,700	13,900	16,200	51,200	2,940
青 森	11,700	1,640	1,520	2,460	5,890	180
岩 手	42,000	7,340	7,320	6,830	19,600	870
宮 城	18,500	2,470	2,310	2,750	10,500	550
秋 田	4,060	450	430	660	2,370	140
山 形	11,200	1,040	1,270	1,880	6,320	690
福 島	11,500	1,780	1,010	1,590	6,610	520

1 乳用牛（続き）

(6) 月別経産牛頭数（各月1日現在）

単位：頭

区 分	平成30年	4	5	6	7	8
	3 月					
全 国	836,700	832,200	833,400	834,500	834,200	833,400
北 海 道	458,100	453,600	455,200	456,800	457,600	458,600
都 府 県	378,600	378,600	378,200	377,600	376,600	374,700
東 北	64,800	64,700	64,700	64,700	64,900	64,500
青 森	7,780	7,820	7,890	7,890	7,970	7,900
岩 手	24,900	25,000	24,900	25,000	25,000	24,800
宮 城	12,700	12,600	12,500	12,400	12,500	12,500
秋 田	2,660	2,700	2,770	2,800	2,820	2,810
山 形	7,950	7,920	7,910	7,960	7,930	7,890
福 島	8,770	8,710	8,720	8,640	8,660	8,630

区 分	平成30年	10	11	12	平成31年	2
	9				1 月	
全 国	832,600	834,000	834,600	834,700	838,100	839,200
北 海 道	459,200	461,300	462,200	462,400	464,800	464,500
都 府 県	373,400	372,700	372,400	372,200	373,300	374,700
東 北	64,600	64,500	64,600	64,600	65,000	65,800
青 森	7,860	7,810	7,900	7,880	7,980	8,290
岩 手	24,900	24,800	24,700	24,700	24,800	24,800
宮 城	12,500	12,500	12,400	12,400	12,500	12,900
秋 田	2,810	2,870	2,880	2,940	3,010	3,010
山 形	7,930	8,000	8,200	8,250	8,280	8,360
福 島	8,560	8,560	8,530	8,450	8,480	8,410

(7) 出生頭数（平成30年2月～平成31年1月）

単位：頭

区 分	出 生 頭 数			
	平 成 30 年 2 月 ～ 31 年 1 月			
	計	乳用種めす	乳用種おす	交 雑 種
全 国	691,100	265,800	186,100	239,300
北 海 道	407,000	181,400	133,300	92,300
都 府 県	284,100	84,400	52,700	147,000
東 北	49,200	17,000	10,600	21,600
青 森	6,520	1,990	1,890	2,630
岩 手	18,800	7,990	4,590	6,180
宮 城	8,700	2,980	1,710	4,000
秋 田	2,100	580	430	1,090
山 形	5,990	1,220	660	4,110
福 島	7,100	2,250	1,310	3,550

注： 本年から新しく牛個体識別全国データベースのデータにより乳用種めす出生頭数を把握したことから、これまで乳用牛調査により把握していた乳用向けめす出生頭数の数値とは接続しないので、利用に当たっては十分留意されたい。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

区 分	飼養戸数	乳用種 の いる戸数	飼 養 頭 数					
			合 計	肉 用		種 用		そ の 他
				計	肥 育 用 牛	黒 毛 和 種	褐 毛 和 種	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
	戸	戸	頭	頭	頭	頭	頭	頭
全 国	46,300	4,670	2,503,000	1,734,000	753,400	1,683,000	22,200	28,900
北 海 道	2,560	935	512,800	188,700	53,600	181,500	2,860	4,340
都 府 県	43,800	3,740	1,990,000	1,546,000	699,800	1,502,000	19,300	24,600
東 北	11,800	671	326,900	260,700	109,500	254,000	870	5,890
青 森	827	163	53,500	28,100	10,900	27,200	10	880
岩 手	4,360	146	88,700	71,800	20,500	67,800	400	3,690
宮 城	3,150	140	79,800	69,500	28,400	68,900	430	160
秋 田	809	67	19,100	17,400	6,670	16,500	30	860
山 形	664	43	38,400	36,900	27,000	36,800	-	100
福 島	2,030	112	47,500	37,000	16,000	36,800	0	210

区 分	飼 養 頭 数 (続 き)							
	肉 用 種 (続 き)							
	め す (年 齢 別)				お す (年 齢 別)			
	小 計	1 歳 未 満	1 歳	2 歳 以 上	小 計	1 歳 未 満	1 歳	2 歳 以 上
(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	
全 国	1,114,000	217,000	242,100	655,000	620,300	240,000	276,900	103,400
北 海 道	130,000	31,000	22,800	76,200	58,700	32,900	19,300	6,440
都 府 県	984,100	186,000	219,300	578,700	561,600	207,100	257,500	97,000
東 北	177,100	32,600	38,500	105,900	83,700	34,800	34,400	14,400
青 森	19,000	3,800	3,710	11,500	9,010	4,190	3,790	1,030
岩 手	52,400	10,200	8,080	34,100	19,400	10,200	6,290	2,940
宮 城	40,600	8,190	6,980	25,500	28,900	10,500	12,400	6,010
秋 田	11,000	2,300	2,010	6,690	6,440	2,530	2,920	1,000
山 形	29,100	4,060	12,500	12,500	7,820	2,510	3,720	1,590
福 島	24,900	4,070	5,200	15,600	12,100	4,920	5,310	1,870

区 分	飼 養 頭 数 (続 き)						乳 用 種 頭 数 割 合 (17)/(3)	交 雑 種 頭 数 割 合 (21)/(17)	1 戸 当 たり 飼 養 頭 数 (3)/(1)	対 前 年 比	
	乳 用 種			交 雑 種						飼 養 戸 数	飼 養 頭 数
	計	め す	ホルスタ イン種他	計	め す	交 雑 種					
	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)				(23)	(24)
頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	%	頭	%	%	
全 国	768,600	247,700	274,400	6,980	494,200	240,700	30.7	64.3	54.1	95.9	99.6
北 海 道	324,100	70,500	184,500	4,210	139,600	66,300	63.2	43.1	200.3	99.6	97.8
都 府 県	444,500	177,200	89,900	2,770	354,600	174,400	22.3	79.8	45.4	95.6	100.0
東 北	66,200	24,400	19,500	280	46,700	24,100	20.3	70.5	27.7	94.4	98.1
青 森	25,400	6,240	15,200	120	10,200	6,120	47.5	40.2	64.7	93.3	95.7
岩 手	16,800	5,460	2,490	20	14,400	5,440	18.9	85.7	20.3	95.6	97.8
宮 城	10,300	3,810	1,030	50	9,240	3,770	12.9	89.7	25.3	94.9	98.6
秋 田	1,650	530	170	50	1,480	480	8.6	89.7	23.6	93.1	102.1
山 形	1,480	390	220	10	1,260	380	3.9	85.1	57.8	96.5	99.7
福 島	10,500	7,940	310	30	10,200	7,910	22.1	97.1	23.4	91.4	97.7

2 肉用牛（続き）

(2) 総飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	1～4頭	5～9	10～19	20～49
全 国	46,000 (100.0)	11,000 (23.9)	9,520 (20.7)	9,120 (19.8)	8,020 (17.4)
北 海 道	2,540 (100.0)	121 (4.8)	114 (4.5)	360 (14.2)	660 (26.0)
都 府 県	43,500 (100.0)	10,900 (25.1)	9,400 (21.6)	8,760 (20.1)	7,360 (16.9)
東 北	11,800 (100.0)	3,820 (32.4)	2,820 (23.9)	2,080 (17.6)	1,930 (16.4)
青 森	819 (100.0)	105 (12.8)	213 (26.0)	145 (17.7)	185 (22.6)
岩 手	4,350 (100.0)	1,520 (34.9)	1,060 (24.4)	894 (20.6)	600 (13.8)
宮 城	3,140 (100.0)	994 (31.7)	725 (23.1)	480 (15.3)	659 (21.0)
秋 田	803 (100.0)	296 (36.9)	170 (21.2)	145 (18.1)	109 (13.6)
山 形	656 (100.0)	139 (21.2)	144 (22.0)	117 (17.8)	117 (17.8)
福 島	2,020 (100.0)	763 (37.8)	501 (24.8)	302 (15.0)	261 (12.9)

区 分	50～99	100～199	200頭以上	
			500頭以上	
全 国	3,910 (8.5)	2,180 (4.7)	2,250 (4.9)	759
北 海 道	473 (18.6)	358 (14.1)	449 (17.7)	…
都 府 県	3,430 (7.9)	1,820 (4.2)	1,800 (4.1)	…
東 北	616 (5.2)	296 (2.5)	226 (1.9)	…
青 森	71 (8.7)	48 (5.9)	52 (6.3)	…
岩 手	149 (3.4)	68 (1.6)	52 (1.2)	…
宮 城	172 (5.5)	70 (2.2)	44 (1.4)	…
秋 田	55 (6.8)	12 (1.5)	16 (2.0)	…
山 形	70 (10.7)	41 (6.3)	28 (4.3)	…
福 島	99 (4.9)	57 (2.8)	34 (1.7)	…

注：1 「500頭以上」は、戸数が少なく全国農業地域別・都道府県別の推計ができないため、全国値のみ表記した（以下(3)及び(5)から(9)まで同じ。）。

2 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない（以下(9)まで同じ。）。

3 ()は、総飼養頭数規模別の飼養戸数計を100とした場合の割合であり、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

(3) 総飼養頭数規模別の飼養頭数

単位：頭

区 分	計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	
								500頭以上	
全 国	2,478,000	29,100	65,200	133,300	260,600	275,800	310,000	1,404,000	968,500
北 海 道	506,300	410	700	5,230	21,600	28,500	46,400	403,400	…
都 府 県	1,971,000	28,700	64,500	128,100	239,000	247,300	263,600	1,000,000	…
東 北	323,500	9,320	19,700	25,600	57,400	43,300	40,600	127,600	…
青 森	52,500	270	1,770	2,320	5,430	5,360	6,550	30,800	…
岩 手	87,700	2,950	6,560	10,700	18,200	9,710	8,820	30,700	…
宮 城	79,400	3,110	5,490	4,890	18,700	12,200	9,320	25,700	…
秋 田	18,800	980	1,210	1,950	3,280	3,980	1,780	5,620	…
山 形	38,100	390	980	1,780	4,350	5,240	6,360	19,000	…
福 島	47,000	1,620	3,650	3,950	7,450	6,850	7,800	15,700	…

(4) 子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模							子取り用 めす牛 なし
		小 計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上	
全 国	46,000	40,200	15,800	9,530	7,360	5,310	1,650	589	5,810
北 海 道	2,540	2,100	327	290	378	652	295	157	436
都 府 県	43,500	38,100	15,400	9,240	6,980	4,650	1,360	432	5,370
東 北	11,800	10,400	5,290	2,550	1,520	799	170	37	1,430
青 森	819	725	289	162	148	86	34	6	94
岩 手	4,350	3,990	2,190	909	565	284	43	4	359
宮 城	3,140	2,720	1,360	651	437	218	37	12	425
秋 田	803	744	431	164	75	57	11	6	59
山 形	656	461	190	99	84	60	25	3	195
福 島	2,020	1,720	826	567	208	94	20	6	296

(5) 肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛 なし
		小 計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
全 国	46,000	7,100	2,240	692	451	813	1,060	927	919	257	38,900
北 海 道	2,540	423	103	72	24	21	96	60	47	...	2,110
都 府 県	43,500	6,680	2,130	620	427	792	965	867	872	...	36,800
東 北	11,800	1,920	821	226	103	249	234	188	98	...	9,870
青 森	819	144	77	7	-	20	18	15	7	...	675
岩 手	4,350	468	259	53	8	65	47	21	15	...	3,880
宮 城	3,140	715	314	73	65	94	88	59	22	...	2,430
秋 田	803	111	33	24	9	13	8	16	8	...	692
山 形	656	286	94	29	12	40	49	34	28	...	370
福 島	2,020	195	44	40	9	17	24	43	18	...	1,820

(6) 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模								乳用種 なし
		小 計	1～4頭	5～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
全 国	46,000	4,440	1,430	747	485	385	455	943	409	41,600
北 海 道	2,540	932	317	98	91	88	10	328	...	1,600
都 府 県	43,500	3,510	1,110	649	394	297	445	615	...	40,000
東 北	11,800	643	276	107	49	53	91	67	...	11,100
青 森	819	160	46	24	14	11	39	26	...	659
岩 手	4,350	127	64	13	-	-	34	16	...	4,220
宮 城	3,140	140	69	27	16	18	3	7	...	3,000
秋 田	803	65	42	10	4	6	1	2	...	738
山 形	656	42	13	11	7	4	7	-	-	614
福 島	2,020	109	42	22	8	14	7	16	...	1,910

(7) 肉用種の肥育用牛及び乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	肉 用 種 の 肥 育 用 牛 及 び 乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模									肉用種 の子取り又 は育成牛 のみ
		小 計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
全 国	46,000	10,200	3,310	956	560	1,010	1,310	1,280	1,760	623	35,800
北 海 道	2,540	1,220	350	152	50	107	154	48	360	...	1,310
都 府 県	43,500	8,970	2,960	804	510	906	1,160	1,230	1,400	...	34,500
東 北	11,800	2,310	988	251	138	247	257	255	174	...	9,480
青 森	819	269	126	10	8	14	23	41	47	...	550
岩 手	4,350	571	309	70	18	64	36	45	29	...	3,780
宮 城	3,140	742	316	71	66	101	100	61	27	...	2,400
秋 田	803	156	58	28	13	15	14	18	10	...	647
山 形	656	303	98	32	16	40	49	40	28	...	353
福 島	2,020	269	81	40	17	13	35	50	33	...	1,750

2 肉用牛（続き）

(8) 交雑種飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	交 雑 種 飼 養 頭 数 規 模								交雑種 なし
		小 計	1～4頭	5～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
全 国	46,000	3,730	1,260	707	389	332	402	638	256	42,300
北 海 道	2,540	635	296	94	40	41	5	159	...	1,900
都 府 県	43,500	3,100	968	613	349	291	397	479	...	40,400
東 北	11,800	570	237	114	41	33	98	47	...	11,200
青 森	819	118	49	22	6	7	24	10	...	701
岩 手	4,350	127	38	21	-	-	56	12	...	4,220
宮 城	3,140	128	69	27	16	6	3	7	...	3,020
秋 田	803	56	34	10	4	5	1	2	...	747
山 形	656	41	14	12	6	2	7	-	-	615
福 島	2,020	100	33	22	9	13	7	16	...	1,920

(9) ホルスタイン種他飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	ホ ル ス タ イ ン 種 他 飼 養 頭 数 規 模								ホルスタ イン種他 なし
		小 計	1～4頭	5～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
全 国	46,000	1,720	759	225	157	153	96	333	169	44,300
北 海 道	2,540	563	210	25	53	56	-	219	...	1,970
都 府 県	43,500	1,160	549	200	104	97	96	114	...	42,300
東 北	11,800	149	48	9	11	22	30	29	...	11,600
青 森	819	46	-	2	8	1	8	27	...	773
岩 手	4,350	32	9	1	-	-	21	1	...	4,320
宮 城	3,140	19	1	-	2	15	-	1	...	3,130
秋 田	803	21	19	-	1	1	-	-	-	782
山 形	656	9	1	6	-	2	-	-	-	647
福 島	2,020	22	18	-	-	3	1	-	-	2,000

(10) 肉用種の子取り用めす牛年齢別飼養頭数

単位：頭

区 分	計	1歳未満	1歳	2歳	3歳以上
全 国	625,900	38,300	59,500	55,600	472,400
北 海 道	75,600	6,060	8,360	8,220	52,900
都 府 県	550,300	32,200	51,200	47,400	419,500
東 北	99,400	6,000	10,100	10,500	72,700
青 森	12,500	1,230	1,600	1,200	8,460
岩 手	32,900	1,480	2,810	3,090	25,600
宮 城	26,500	2,050	2,570	2,380	19,600
秋 田	6,300	340	710	470	4,790
山 形	7,690	450	1,220	1,660	4,360
福 島	13,400	470	1,190	1,740	10,000

(11) 肉用種の出生頭数（平成29年8月～平成30年7月）

単位：頭

区 分	計	め す	お す	出 生 頭 数 対 前 期 年 比
全 国	533,000	252,500	280,500	%
北 海 道	76,100	35,700	40,400	103.7
都 府 県	456,900	216,800	240,100	103.0
東 北	82,900	39,000	43,900	102.9
青 森	9,150	4,240	4,920	107.4
岩 手	29,600	13,900	15,700	102.4
宮 城	21,900	10,400	11,600	100.9
秋 田	5,590	2,710	2,880	103.1
山 形	4,430	2,050	2,380	104.7
福 島	12,200	5,670	6,500	102.5

注：この表は、調査実施時点（平成31年2月）において牛個体識別全国データベースにより得られた集計結果から、算出可能な期間（平成29年8月から平成30年7月まで）の数値を整理したものである。

3 豚

(1) 飼養戸数・頭数

区 分	飼 養 戸 数		飼 養 頭 数		
		子取り用めす豚のいる戸数	計	子取り用めす豚	種おす豚
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	戸	戸	頭	頭	頭
全 国	4,320	3,460	9,156,000	853,100	36,300
北 海 道	201	161	691,600	59,600	2,340
都 府 県	4,120	3,300	8,465,000	793,600	34,000
東 北	522	421	1,492,000	145,800	4,630
青 森	73	54	351,800	32,900	680
岩 手	105	85	402,400	41,500	1,440
宮 城	116	89	186,100	18,600	950
秋 田	75	57	272,100	27,300	550
山 形	95	87	154,600	13,900	550
福 島	58	49	124,500	11,600	470

区 分	飼 養 頭 数 (続 き)		子取り用めす豚 頭 数 割 合 (4) / (3)	1 戸 当 た り 飼 養 頭 数 (3) / (1)	1 戸 当 た り 飼 養 頭 数 (子取り用めす豚) (4) / (2)	対 前 年 比	
	肥 育 豚	そ の 他				飼 養 戸 数	飼 養 頭 数
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
	頭	頭	%	頭	頭	%	%
全 国	7,594,000	673,200	9.3	2,119.4	246.6	96.6	99.6
北 海 道	598,800	30,900	8.6	3,440.8	370.2	95.7	110.5
都 府 県	6,995,000	642,300	9.4	2,054.6	240.5	96.7	98.8
東 北	1,256,000	84,900	9.8	2,858.2	346.3	95.6	98.2
青 森	300,500	17,700	9.4	4,819.2	609.3	92.4	97.9
岩 手	343,000	16,500	10.3	3,832.4	488.2	95.5	95.7
宮 城	157,300	9,290	10.0	1,604.3	209.0	94.3	95.8
秋 田	225,300	19,000	10.0	3,628.0	478.9	93.8	101.2
山 形	132,800	7,280	9.0	1,627.4	159.8	99.0	101.0
福 島	97,200	15,300	9.3	2,146.6	236.7	100.0	101.7

(2) 肥育豚飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	1～99頭	100～299	300～499
全 国	3,950 (100.0)	479 (12.1)	448 (11.3)	428 (10.8)
北 海 道	188 (100.0)	21 (11.2)	24 (12.8)	10 (5.3)
都 府 県	3,770 (100.0)	458 (12.1)	424 (11.2)	418 (11.1)
東 北	478 (100.0)	53 (11.1)	46 (9.6)	63 (13.2)
青 森	70 (100.0)	9 (12.9)	4 (5.7)	6 (8.6)
岩 手	97 (100.0)	5 (5.2)	2 (2.1)	13 (13.4)
宮 城	104 (100.0)	21 (20.2)	13 (12.5)	17 (16.3)
秋 田	68 (100.0)	1 (1.5)	5 (7.4)	7 (10.3)
山 形	86 (100.0)	11 (12.8)	15 (17.4)	11 (12.8)
福 島	53 (100.0)	6 (11.3)	7 (13.2)	9 (17.0)

区 分	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	
				3,000頭以上
全 国	813 (20.6)	756 (19.1)	1,030 (26.1)	701
北 海 道	28 (14.9)	32 (17.0)	73 (38.8)	...
都 府 県	785 (20.8)	724 (19.2)	956 (25.4)	...
東 北	86 (18.0)	68 (14.2)	162 (33.9)	...
青 森	11 (15.7)	13 (18.6)	27 (38.6)	...
岩 手	16 (16.5)	9 (9.3)	52 (53.6)	...
宮 城	13 (12.5)	12 (11.5)	28 (26.9)	...
秋 田	15 (22.1)	12 (17.6)	28 (41.2)	...
山 形	22 (25.6)	11 (12.8)	16 (18.6)	...
福 島	9 (17.0)	11 (20.8)	11 (20.8)	...

注：1 「3,000頭以上」は、戸数が少なく農業地域別・都道府県別の推計ができないため、全国値のみ表記した（以下(3)まで同じ。）。

2 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない（以下(5)まで同じ。）。

3 ()は、肥育豚飼養頭数規模別の飼養戸数計を100とした場合の割合であり、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

3 豚（続き）

(3) 肥育豚飼養頭数規模別の飼養頭数

単位：頭

区 分	計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上	
全 国	8,819,000	34,300	102,900	190,400	646,800	1,180,000	6,664,000	5,821,000	
北 海 道	658,500	1,030	5,430	5,100	18,400	55,900	572,600	...	
都 府 県	8,161,000	33,300	97,400	185,300	628,400	1,124,000	6,092,000	...	
東 北	1,456,000	4,830	11,700	33,300	67,100	116,300	1,223,000	...	
青 森	351,700	250	1,890	2,620	8,970	19,700	318,200	...	
岩 手	395,200	290	x	5,930	11,200	13,800	363,700	...	
宮 城	183,100	730	2,870	6,930	11,500	19,900	141,100	...	
秋 田	262,000	x	1,070	7,670	11,500	24,900	216,900	...	
山 形	147,000	550	3,820	4,460	16,000	16,200	106,000	...	
福 島	116,700	3,020	1,840	5,730	7,830	21,800	76,500	...	

注：この表の頭数は、肥育豚を1頭でも飼養している飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、種おす豚及びその他（肥育用のもと豚等）を含む。）である。

(4) 子取り用めす豚飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	計	1～9頭	10～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	
全 国	3,320	227	337	303	706	689	1,050	
北 海 道	155	6	17	14	21	24	73	
都 府 県	3,160	221	320	289	685	665	980	
東 北	407	29	46	33	73	62	164	
青 森	52	3	2	4	8	8	27	
岩 手	83	3	9	-	11	8	52	
宮 城	87	6	14	15	11	15	26	
秋 田	55	1	3	2	8	10	31	
山 形	83	15	11	9	22	12	14	
福 島	47	1	7	3	13	9	14	

(5) 子取り用めす豚飼養頭数規模別の飼養頭数

単位：頭

区 分	計	1～9頭	10～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	
全 国	8,033,000	7,290	62,700	112,100	470,300	937,500	6,444,000	
北 海 道	612,900	190	2,550	7,000	15,800	39,000	548,300	
都 府 県	7,420,000	7,100	60,100	105,100	454,500	898,400	5,895,000	
東 北	1,346,000	770	9,450	11,500	53,700	95,200	1,176,000	
青 森	325,900	30	x	1,720	6,250	12,700	304,000	
岩 手	378,500	320	1,380	-	9,020	12,800	354,900	
宮 城	158,700	120	1,670	5,070	8,060	19,200	124,500	
秋 田	249,100	x	860	x	5,500	16,300	225,800	
山 形	135,500	240	2,250	2,860	16,400	20,900	92,900	
福 島	98,800	x	2,080	1,200	8,470	13,300	73,700	

注：この表の頭数は、子取り用めす豚を1頭でも飼養している飼養者が飼養している全ての豚（肥育豚、種おす豚及びその他（肥育用のもと豚等）を含む。）である。

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数

区 分	飼養戸数 (種鶏のみの飼養者を除く。)	飼養羽数 (種鶏を除く。)			1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数 (4) / (1)	対前年比	
		計	ひな (6か月齢未満)	成鶏めす (6か月齢以上)		飼養戸数 (種鶏のみの飼養者を除く。)	成鶏めす羽数 (6か月齢以上)
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	%	%
全 国	2,120	182,368	40,576	141,792	66.9	96.4	102.0
北 海 道	60	6,657	1,425	5,232	87.2	96.8	99.8
都 府 県	2,060	175,711	39,151	136,560	66.3	96.3	102.1
東 北	174	25,324	6,766	18,558	106.7	94.1	94.4
青 森	27	7,943	2,757	5,186	192.1	96.4	90.8
岩 手	23	5,515	1,904	3,611	157.0	100.0	94.1
宮 城	43	4,519	783	3,736	86.9	91.5	98.6
秋 田	17	2,326	232	2,094	123.2	85.0	113.7
山 形	20	540	63	477	23.9	90.9	89.2
福 島	44	4,481	1,027	3,454	78.5	97.8	87.7

(2) 成鶏めす飼養羽数規模別の成鶏めす飼養戸数

単位：戸

区 分	計	1,000～4,999羽	5,000～9,999	10,000～49,999
全 国	1,920 (100.0)	508 (26.5)	259 (13.5)	598 (31.1)
北 海 道	51 (100.0)	20 (39.2)	3 (5.9)	10 (19.6)
都 府 県	1,870 (100.0)	488 (26.1)	256 (13.7)	588 (31.4)
東 北	144 (100.0)	38 (26.4)	20 (13.9)	33 (22.9)
青 森	21 (100.0)	-	1 (4.8)	4 (19.0)
岩 手	16 (100.0)	3 (18.8)	5 (31.3)	1 (6.3)
宮 城	40 (100.0)	10 (25.0)	7 (17.5)	15 (37.5)
秋 田	16 (100.0)	4 (25.0)	2 (12.5)	2 (12.5)
山 形	18 (100.0)	8 (44.4)	3 (16.7)	5 (27.8)
福 島	33 (100.0)	13 (39.4)	2 (6.1)	6 (18.2)

区 分	50,000～99,999	100,000羽以上
全 国	230 (12.0)	329 (17.1)
北 海 道	4 (7.8)	14 (27.5)
都 府 県	226 (12.1)	315 (16.8)
東 北	7 (4.9)	46 (31.9)
青 森	-	16 (76.2)
岩 手	2 (12.5)	5 (31.3)
宮 城	1 (2.5)	7 (17.5)
秋 田	2 (12.5)	6 (37.5)
山 形	1 (5.6)	1 (5.6)
福 島	1 (3.0)	11 (33.3)

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない（以下(3)まで同じ。）。

2 ()は、成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数計を100とした場合の割合であり、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

(3) 成鶏めす飼養羽数規模別の成鶏めす飼養羽数

単位：千羽

区 分	計	1,000～4,999羽	5,000～9,999	10,000～49,999	50,000～99,999	100,000羽以上
全 国	141,743	1,259	1,771	14,628	16,351	107,734
北 海 道	5,223	48	20	169	380	4,606
都 府 県	136,520	1,211	1,751	14,459	15,971	103,128
東 北	18,558	91	126	734	569	17,038
青 森	5,186	-	x	x	-	5,103
岩 手	3,611	8	35	x	x	3,348
宮 城	3,736	31	37	261	x	x
秋 田	2,094	10	x	x	x	1,832
山 形	477	16	18	160	x	x
福 島	3,454	26	x	128	x	3,214

5 プロイラー

(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

区 分	飼養戸数	飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たりの飼養羽数	1戸当たりの出荷羽数	対前年比	
					(2) / (1)	(4) / (3)	出荷戸数	出荷羽数
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
	戸	千羽	戸	千羽	千羽	千羽	%	%
全 国	2,250	138,228	2,260	695,335	61.4	307.7	99.6	100.9
北 海 道	10	4,920	10	37,750	492.0	3,775.0	100.0	98.6
都 府 県	2,240	133,308	2,250	657,585	59.5	292.3	99.6	101.0
東 北	481	32,210	485	170,029	67.0	350.6	99.6	99.5
青 森	64	6,943	64	41,612	108.5	650.2	95.5	103.7
岩 手	312	21,647	315	110,797	69.4	351.7	100.0	98.7
宮 城	52	2,166	52	11,047	41.7	212.4	96.3	90.1
秋 田	1	x	1	x	x	x	100.0	x
山 形	21	x	21	x	x	x	95.5	x
福 島	31	785	32	3,229	25.3	100.9	114.3	123.2

(2) 出荷羽数規模別の出荷戸数

単位：戸

区 分	計	3,000～49,999羽	50,000～99,999	100,000～199,999
全 国	2,250 (100.0)	236 (10.5)	319 (14.2)	692 (30.8)
北 海 道	10 (100.0)	-	1 (10.0)	-
都 府 県	2,240 (100.0)	236 (10.5)	318 (14.2)	692 (30.9)
東 北	485 (100.0)	29 (6.0)	55 (11.3)	120 (24.7)
青 森	64 (100.0)	-	2 (3.1)	5 (7.8)
岩 手	315 (100.0)	7 (2.2)	28 (8.9)	81 (25.7)
宮 城	52 (100.0)	9 (17.3)	11 (21.2)	12 (23.1)
秋 田	1 (100.0)	-	-	1 (100.0)
山 形	21 (100.0)	4 (19.0)	7 (33.3)	6 (28.6)
福 島	32 (100.0)	9 (28.1)	7 (21.9)	15 (46.9)

区 分	200,000～299,999	300,000～499,999	500,000羽以上
全 国	363 (16.1)	362 (16.1)	282 (12.5)
北 海 道	-	1 (10.0)	8 (80.0)
都 府 県	363 (16.2)	361 (16.1)	274 (12.2)
東 北	89 (18.4)	99 (20.4)	93 (19.2)
青 森	23 (35.9)	14 (21.9)	20 (31.3)
岩 手	51 (16.2)	81 (25.7)	67 (21.3)
宮 城	12 (23.1)	4 (7.7)	4 (7.7)
秋 田	-	-	-
山 形	2 (9.5)	-	2 (9.5)
福 島	1 (3.1)	-	-

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない（以下(3)まで同じ。）。

2 ()は、出荷羽数規模別の出荷戸数計を100とした場合の割合であり、表示単位未満を四捨五入した数値により算出しているため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

(3) 出荷羽数規模別の出荷羽数

単位：千羽

区 分	計	3,000～49,999羽	50,000～99,999	100,000～199,999	200,000～299,999	300,000～499,999	500,000羽以上
全 国	695,294	6,516	23,431	106,534	90,821	146,439	321,553
北 海 道	37,750	-	x	-	-	x	37,329
都 府 県	657,544	6,516	x	106,534	90,821	x	284,224
東 北	170,029	959	4,124	16,009	22,053	39,516	87,368
青 森	41,612	-	x	x	5,761	4,363	30,705
岩 手	110,797	300	2,185	10,633	12,861	33,796	51,022
宮 城	11,047	297	x	1,657	2,750	1,357	x
秋 田	x	-	-	x	-	-	-
山 形	x	99	545	707	x	-	x
福 島	3,229	263	x	2,216	x	-	-

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、畜産統計調査として実施したものであり、主要家畜（乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏及びブロイラー）に関する規模別・経営タイプ別飼養戸数、飼養頭（羽）数等を把握し、我が国の畜産の現況を明らかにするとともに、畜産行政の推進に資する資料を整備することを目的とする。

2 調査の対象

本調査は、全国の乳用牛飼養者（おすのみを飼養している場合を除く。）、肉用牛飼養者、豚飼養者、採卵鶏飼養者（成鶏めすの飼養羽数が1,000羽以上の者（ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上飼養する者を含む。）に限る。）及びブロイラーの飼養者（ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽以上の者に限る。）を対象としている。

なお、飼養者が複数の畜種を飼養している場合は、それぞれの畜種別に調査の対象とした。

また、複数の飼養地（畜舎）を持ち、個々に要員を配置して飼養を行う企業体のような場合、それぞれの飼養地（畜舎）を1飼養者とした。

ここでいう飼養者とは、家畜を飼養する全ての者（個人又は法人）のことであり、学校、試験場等の非営利的な飼養者を含む。

3 調査対象者数

調査対象の母集団を、都道府県別に学校等の非営利団体からなる特殊階層とそれ以外の飼養者からなる一般階層に分け、さらに一般階層の中で飼養頭（羽）数がかげ離れて多い飼養者を含む最も規模の大きい階層を超大規模階層として設定した。

一般階層（超大規模階層を除く。）については標本抽出により調査対象者を選定し（選定は、飼養頭（羽）数規模による抽出階層ごとに行う。）、特殊階層及び超大規模階層については全数を調査対象者とした。

なお、全国の畜種ごとの調査対象者数及び回収数は次のとおりである。

	母集団の大きさ ①	調査対象者数 ②	有効回収数 ③	有効回収率 ④=③/②
	戸	戸	戸	%
乳用牛	22,322	5,416	3,571	65.9
肉用牛	66,024	5,340	4,103	76.8
豚	6,108	2,818	2,013	71.4
採卵鶏	3,334	1,764	1,328	75.3
ブロイラー	2,693	1,203	911	75.7

注：1 「母集団の大きさ」欄の戸数は、2015年農林業センサス結果（平成27年2月1日現在）、牛個体識別全国データベース及び情報収集に基づく2015年時点の飼養者数である。

2 有効回収数とは集計に用いた調査対象者の数であり、回収はされたが調査対象としての要件を満たさなかった者は含まれていない。

4 調査事項

- (1) 乳用牛調査 … 状態別飼養頭数、月別経産牛頭数及び飼料用作物の作付実面積状況
- (2) 肉用牛調査 … 目的別飼養頭数、経営タイプ及び飼料用作物の作付実面積状況
- (3) 豚調査 … 飼養頭数、経営タイプ及び経営組織
- (4) 採卵鶏調査 … 飼養羽数
- (5) ブロイラー調査 … 出荷羽数及び飼養羽数

5 調査期日

平成31年2月1日現在で調査した。

6 調査方法

調査対象者が調査票に直接記入する自計調査とし、オンライン又は郵送により調査票の配布・回収を実施した。

また、乳用牛調査及び肉用牛調査における品種別の飼養頭数等は、独立行政法人家畜改良センターが管理する牛個体識別全国データベース（全国の全ての牛に対して付けられた個体識別番号により、各個体の生産・異動情報をデータベースとしたもの）のデータを利用することにより把握した。

それぞれの方法により把握している項目は、次のとおりである。

- (1) 本調査による調査項目
 - ア 乳用牛 … 経産牛・搾乳牛等の状態別頭数
 - イ 肉用牛 … 肥育用牛、子取り用めす牛等の目的別頭数
- (2) 牛個体識別全国データベースのデータによる把握項目
 - ア 乳用牛 … 乳用種めす計、乳用種めす出生頭数、乳用種おす出生頭数及び交雑種出生頭数
 - イ 肉用牛 … 肉用種計、肉用種頭数（黒毛和種・褐毛和種・その他）、肉用種めす年齢別頭数、肉用種おす年齢別頭数、ホルスタイン種他頭数（うちめすは除く。）、交雑種頭数及び肉用種出生頭数

7 集計方法

集計は、都道府県ごとに次の方法により行った。

全国結果は、都道府県結果の積算により算出した。

- (1) 乳用牛調査及び肉用牛調査

ア 飼養戸数

農林業センサス結果を牛個体識別全国データベースのデータにより補正した母集団リストを用いて、一般階層に係る飼養戸数の推定値に特殊階層の飼養戸数を加えて算出した。

〈一般階層に係る飼養戸数の推定式〉

$$\hat{M}_k = \sum_{i=1}^I \frac{N_i}{n_i} n_{ik} + M_{ok}$$

\hat{M}_k	...	k 階層（統計表章に用いる階層）に属する飼養者の戸数の推定値
L	...	抽出階層の階層数
N_i	...	i 抽出階層の母集団リストの飼養戸数
n_i	...	i 抽出階層の標本の大きさ（飼養戸数）
n_{ik}	...	母集団リスト上 i 抽出階層に属する調査対象者のうち調査結果において統計表章上の k 階層に属する飼養者の戸数
M_{ok}	...	一般階層の中の超大規模階層に属する調査対象者のうち、調査結果においては統計表章上の k 階層に属する飼養者の戸数

イ 飼養頭数

一般階層に係る飼養頭数の推定値に特殊階層の飼養頭数を加えた頭数を、牛個体識別全国データベースにより得られた集計値の内訳となるように補正して算出した。

〈一般階層に係る飼養頭数の推定式〉

$$\hat{X}_k = \sum_{i=1}^L \hat{X}_{ik} + \sum_{j=1}^{M_{ok}} x_{okj}$$

\hat{X}_{ik} は次のいずれかの方法により推定する（比推定で推定することを原則とするが、母集団リスト値と調査値の相関が著しく低い等の場合は、単純推定により推定する。）。

比推定の場合	$\hat{X}_{ik} = \frac{\sum_{j=1}^{n_{ik}} x_{ikj}}{\sum_{j=1}^{n_i} y_{ij}} Y_i$
単純推定の場合	$\hat{X}_{ik} = \frac{N_i}{n_i} \sum_{j=1}^{n_{ik}} x_{ikj}$

\hat{X}_k	...	k 階層の飼養頭数合計の推定値
\hat{X}_{ik}	...	i 抽出階層のうち k 階層に属する飼養者の飼養頭数合計の推定値
Y_i	...	i 抽出階層の母集団リスト上の飼養頭数合計
y_{ij}	...	i 抽出階層の j 番目の飼養者の母集団リスト上の飼養頭数
x_{ikj}	...	母集団リストでは i 抽出階層に分類されたものの、調査結果による分類では k 階層に分類される j 番目の飼養者の飼養頭数
x_{okj}	...	一般階層の設定時には超大規模階層に分類されたものの、調査結果による分類では k 階層に分類された j 番目の飼養者の飼養頭数

（L、 N_i 、 n_i 、 n_{ik} 及び M_{ok} は、飼養戸数の推定式に同じ。）

(2) 豚調査、採卵鶏調査及びブロイラー調査

飼養戸数（ブロイラーにあっては、出荷戸数を含む。）は、母集団リストの飼養戸数を用いた一般階層に係る飼養戸数の推定値に特殊階層の飼養戸数を加えて算出した。

飼養頭（羽）数（ブロイラーにあっては、出荷羽数を含む。）は、母集団リストの総頭（羽）数及び調査対象の総頭（羽）数を用いた一般階層に係る飼養頭（羽）数の推

定値に特殊階層の飼養頭（羽）数を加えて算出した。

一般階層に係る飼養戸数及び飼養頭（羽）数の推定式は、(1)に準ずる。

8 目標精度及び実績精度（標準誤差率）（全国）

乳用牛・肉用牛調査については、牛个体識別全国データベースのデータにより全国の牛の飼養頭数を把握していることから、目標精度は設定していない。

豚調査、採卵鶏調査及びブロイラー調査についての実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷総頭数又は総羽数の推定値×100）により示すと、次のとおりである。

調査名	項目	標準誤差率
豚調査	総飼養頭数	0.9 %
採卵鶏調査	総飼養羽数	7.6 %
ブロイラー調査	総出荷羽数	13.3 %

9 用語の解説

乳用牛	搾乳を目的として飼養している牛（将来搾乳する目的で飼養している子牛を含む。）をいう。 乳用牛調査における乳用牛と肉用牛の別は、品種区分ではなく利用目的によって区分するため、調査対象となる牛はめすのみとし、交配するためのおすは除く。 なお、めすの未經産牛を肉用目的に肥育しているものは肉用牛とし、搾乳の経験のある牛を肉用に肥育中のもの（老廃牛の肥育等）は肉用牛とせず乳用牛に含めた。
成畜	満2歳以上の牛をいう。ただし、2歳未満であっても既に分べんの経験があるものは、成畜に含めた。
子畜	2歳未満の牛で、分べんの経験のないものをいう。
経産牛	分べん経験のある牛をいい、搾乳牛と乾乳牛とに分けた。
搾乳牛	経産牛のうち搾乳中のものをいう。
乾乳牛	経産牛のうち搾乳をしていないものをいう。 なお、搾乳経験のある牛であって肉用に肥育中のもの（乳廃牛）はここに含めた。
未經産牛	出生してから、初めて分べんするまでの牛をいう。
出生頭数	生きて生まれた子牛の頭数をいう。
乳用種めす	出生した子牛のうち乳用種のめすをいう。
乳用種おす	出生した子牛のうち乳用種のおすをいう。
交雑種	出生した子牛のうち乳用種のめすに和牛等の肉用種のおすを交配して生産された、いわゆるF1牛をいう。F1めす牛に肉用種のおすを交配し生産されたF1クロス牛もここに含めた。
肉用牛	肉用を目的として飼養している牛をいう。

		<p>肉用牛調査における肉用牛と乳用牛の別は、品種区分ではなく利用目的によって区分するため、乳用種のおすばかりでなく、未經産牛も肥育を目的として飼養している場合には肉用牛とした。</p> <p>ただし、搾乳経験のある牛を肉用目的に肥育しても肉用牛には含めない。</p>						
肉	用	種	<p>乳用種以外の肉用牛をいう。黒毛和種、褐毛（あか毛）和種及びその他に分類した。</p>					
	黒	毛	和	種	<p>毛色・角・ひづめは黒色。肉質は他の品種より優れている。</p>			
	褐	毛	和	種	<p>毛色は黄褐色から赤褐色。角、ひづめはべっこう色や黒色である。</p>			
	そ	の	他		<p>黒毛和種及び褐毛和種以外の肉用種。無角和種、日本短角種等の和牛のほか、外国牛の肉専用種（ヘレフォード、アバディーンアンガス等）及び肉用種の雑種も含めた。</p>			
	肥	育	用	牛	<p>肉用として販売することを目的に飼養している肉用種の牛をいう。したがって、ほ乳・育成中の牛でも引き続き自家で肥育する予定のものは肥育用牛とした。</p>			
	子	取	り	用	め	す	牛	<p>子牛を生産することを目的として飼養している肉用種のめす牛をいう。過去に種付けしたことのあるめす牛及び将来種付けすることが確定している牛である。</p>
	乳	用	種		<p>ホルスタイン種等の乳用種のうち肉用を目的として飼育している牛をいう。</p>			
	ホル	スタ	イン	種	他	<p>交雑種を除く乳用種において肉用を目的として肥育している牛のうち、おす牛及び未經産のめす牛をいう。</p>		
	交	雑	種		<p>乳用種のめすに和牛等の肉用種のおすを交配して生産された、いわゆるF1牛をいう。F1めす牛に肉用種のおすを交配して生産されたF1クロス牛もここに含めた。</p>			
豚					<p>肉用を目的として飼養している豚をいう。</p>			
	肥	育	豚		<p>自家で肥育して肉豚として販売することを目的として飼養している豚をいい、肥育用のもと豚として販売するものは含めない。</p>			
	子	取	り	用	め	す	豚	<p>生後6か月以上で子豚を生産することを目的として飼養しているめす豚をいい、過去に種付けしたことのある豚及び近い将来種付けすることが確定している豚をいう。</p>
	種	お	す	豚		<p>生後6か月以上で種付けに供することを目的として飼養しているおす豚をいい、過去に種付けに供したことのある豚及び近い将来種付けに供することが確定している豚をいう。</p>		
	そ	の	他		<p>肥育豚、子取り用めす豚及び種おす豚以外の豚をいう。また、肥育用のもと豚として販売する場合にはここに含めた。</p>			
採	卵	鶏			<p>鶏卵を生産することを目的として飼養している鶏をいう。</p>			
	成	鶏	め	す	<p>ふ化後6か月齢以上のめすの鶏をいう。ただし、種鶏の成鶏め</p>			

ひ	な	すは除く。 ふ化後6か月齢未満のめすの鶏をいい、産卵をしても6か月齢未満の鶏はここに含めた。ただし、種鶏のひなは除く。			
ブ	ロ	イ	ラ	ー	当初から「食用」に供する目的で飼養し、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏をいう。肉用目的で飼養している鶏であれば、「肉用種」、「卵用種」の種類を問わないが、採卵鶏の廃鶏は含めない。 なお、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏もここに含めた。 この場合の「地鶏」とは特定JAS規格の認定を受けた鶏（ふ化後75日以上で出荷）を、「銘柄鶏」とは一般社団法人日本食鳥協会の定義により出荷時に「銘柄鶏」の表示がされる鶏をいう。
出	荷	羽	数	前年の2月2日から本年2月1日までの1年間に出荷した羽数をいう。2月1日現在で飼養を休止し、又は中止している場合でも年間3,000羽以上出荷した場合には、その飼養者の出荷羽数を含めた。	
飼	養	羽	数	2月1日現在で飼養している鶏のうち、ふ化後3か月未満で出荷予定の鶏の飼養羽数をいう。	

11 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、農林水産省ホームページに掲載（令和元年10月予定）するとともに、その後刊行する『平成31年畜産統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、農林水産省ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 東北の農林水産統計調査結果は、東北農政局ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/>】



この結果は、東北農政局ホームページ中の「公表予定及び公表結果」で御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/>】



- 全国の農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】



全国の結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「畜産」で御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/index.html#y>】

【関連リンク】

畜産関係ページ：農林水産省＞政策情報＞農業生産＞畜産

【<http://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/>】

お問合せ先

◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課

電話：(代表) 022-263-1111 内線4726

(直通) 022-745-9379

F A X : 022-263-6512

◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課

電話：(代表) 022-263-1111 内線4713

(直通) 022-745-9378

F A X : 022-263-6512



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>



令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

○農林業経営体調査(令和元年12月中旬～令和2年2月末)

○農山村地域調査(令和元年12月上旬～令和2年2月末)

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

また、調査票はオンラインによる回答も可能です。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>